

同盟旬報

第第一卷 第六十二通一號旬下月七月

昭和十七年十月八日發行

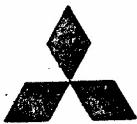
昭和十七年十月下旬重要事項

聖上飛行機攻防演習天覽(二一日)	四
思想結社升六團體許可(二一日)	四
カリーチ使蔣と會見(二一日)	四
泰攝政ヨチノ大將逝去(三二日)	五
リード大將米總參謀長に(二二日)	六
加藤少將感狀授與(二二日)	七
亞國汎米ブロツク絶縁宣言(三三日)	八
大東亞建設全根本方策確立(二三日)	九
海賊綜合戰果發表(二四日)	五
ロストフ市陥落(二四日)	四
全國思想判檢事會同(二四日)	二
翼政會國民運動講演會(二四日)	三
タウンスビル初空襲(二五日)	五
馬來沖海戰參加海鷺に感狀(二五日)	一〇
周恩來駐渝辦事處主任罷免(二五日)	四
獨長距離砲英本土砲擊(二六日)	七
七・一八以來潛艦戰果發表(二七日)	五
行政簡素化實施案決定(二八日)	八
產業新體制愈々確立(二八日)	元
日銀、儲銀に一億圓借款供與(二八日)	三
チリー中立態度闡明(二八日)	五
浙江金華西南に新行動(二九日)	七
廣田親善使節歸る(二九日)	五
第一回商報全國大會(三〇日)	四
カナダ增援部隊着英(三〇日)	毛
日英外交官交換交涉成立(三一日)	云

色鉛筆は

といつもお考へになつて
ゐる方々の爲の鉛筆

特許化合物を含む
三菱の色鉛筆



特許第一
一四八〇九八號

一般に色鉛筆はカオリン(粘土質)と
蠟とを主材料とし、之に顔料を加へ
たものであります。随つて蠟の特性
がそのまま現れ

●ボロ／＼してけづりにくい

●非常にもろくて折れやすい

●細いクツキリとした線が書けぬ
といふ不便を除き得ませんでした。
三菱の色鉛筆はすべて此の材料に更
に特許化合物を加へて以上の缺點を
完全に除いて居ります。

筆鉛菱三

社會式株筆鉛和大崎眞 京東



スパケン



リ有二店異文国全

世界戦況

大本營はさる十八日の戰果に加へて新戰果を追加發表した。(廿七日) これで帝國海軍開戰以來の敵船撃沈數累計は實に三百七十隻二百萬六千噸に上つてゐる。

一方我海軍航空部隊は二月二日以來これらの基地に前後七十四回にわたる空襲を加へ七月廿日までに敵機を擊墜破すこと四百三十四機に上つた。(廿四日發表) 而も

この戰果は濱洲本土の戰果を含まずニユーギニヤ島、ソロモン諸島及びホーン島方面における戰果に過ぎぬのである。

廿一日支那事變以來七たび感狀に輝やく加藤建夫中佐の戰死が發表された。陸鷲の至寶と讚へられ、「開戰以來戰鬪飛行部隊長として南方戰線を馳驅し戰局の歸趨に至大的貢獻をなした」軍神加藤少將の偉勳は國民の均しく追慕してやまぬ所、その印度洋上に於ける壯烈なる戰死は痛惜限りないものがある。

支那方面にあつては蠢動する在支米空軍に對し衡陽(廿七日)桂林

(廿九日)長沙、醴陵、益陽(廿九日)の各基地を爆撃した。

獨ソ戰線南部における獨逸の夏季攻勢は昨旬中、ロストフを東、北、

西三方面より包囲した獨軍は廿四日遂に市中に突入之を測定するや、後

方ドンバス一帶の赤軍の退路を遮断する姿勢をとりつゝ時を移さず廿五

日ヨーカサスに對する大攻勢を開始した。ロストフの失陥によつてヨーカサス防衛第一線としてのドン河の價値は消滅し、獨軍はひきつきド

ン河灣曲部西方のツイミリヤンスカヤ、また灣曲部より河口までの數地

點からそれゝ渡河作戰に成功し、ロストフよりの進撃部隊は、バタイ

スク(廿七日)アゾフを占領しかくて戰火はヨーカサスに擴がつた。廿

九日、東方の赤軍兵站基地スター・リングラードもまた獨重砲砲門に入つたといはれる。

第二戰線問題は英米ソをめぐる状勢は國民會議派全印度委員會の開會前に脱せず、一方印度をめぐる状勢は日本航空部隊が廿五日ボート・ダーウィ

して英米蔵間の往來漸く頻りとなりつゝある。(高)

大東亞戰爭

撃墜四百三十四機

— 海鷲の綜合戰果

三方面で七萬一千噸撃沈

七・一八以降の潛艦戰果

六月廿日

同

一九

同

二一

同

二二

同

二三

同

二四

同

二五

同

二六

同

二七

同

二八

同

二九

同

三〇

同

三一

同

三二

同

三三

同

三四

同

三五

同

三六

同

三七

同

三八

同

三九

同

四〇

同

四一

同

四二

同

四三

同

四四

同

四五

同

四五

同

四六

同

四七

同

四八

同

四九

同

五〇

同

五一

同

五二

同

五三

同

五四

艦から大東亜戦にかけて大陸の大空に或は炎熱燃ゆるビルマの上空に羽搏いて打樹てた赫々の武勲は終始壯烈極なりなものである、今ここに同少將の戰歴を縹いでその輝く武勲の跡を偲ばう

△京津地區上空を制壓 昭和十二年七月七日支那事變勃發し戰雲は北支を覆ひ時局重大化すや加藤少將は部隊長として七月十九日立川飛行場より勇躍出征、〇日天津に到着、直ちにその周邊の敵に對し對地攻擊を行ひ敵軍を慄ひ上らせ、爾來昭和十二年廿六日までに青縣、雄縣、霸縣、蒼州、東康、石家莊、拍鄉、順德、洛陽、太原、忻縣、邯鄲、磁縣、平山各地に進攻或る時は飛行場其他施設を強襲して甚大なる損害を與へ、或時は敗走する敵軍を捕捉し機銃掃射を行つてこれを殲滅し或は地上部隊と密接に協力して地上兵團の作戰指導に多大の寄與をした、この間加藤部隊の敵機撃墜數は廿數機に上った、越へて翌昭和十三年の新春を迎へるや加藤部隊の活動は日を遂ふて目覺しく一月廿日爆撃隊と協同して洛陽飛行場に進攻し洛陽附近上空に於て敵戰闘機と遭遇、彼我入亂れて壯烈果敢なる空中戰闘を展開、敵機十二機を擊墜、加藤隊長自らは二機を擊墜したが我が方は川井伍長を失つた、部下を思ふ加藤隊長の痛惜極りなく、翌廿一日復仇のため悪天候を冒し再び洛陽に進攻したが既に敵機は姿を現はざず加藤隊長は無念の涙を呑んで基地に歸還したのであつた、ついで二月廿日新鄉飛行場を前進飛行基地として禹州、鄭州を攻撃、三月七日敵機の西安附近集結を知り翌八日重爆隊と協同して第一

△歸徳空上空の空中戦 三月十九日登場
州に前進し徐州、陽山、歸徳等に索敵、三月二十五日部隊長寺西少佐指揮の下に第一次歸徳攻撃を決行、この日加藤隊長は川原中尉以下四機を率ゐ主力に先行すること十五分、歸徳飛行場に敵なきを見、八時五分飛行場上空を發し陽山方向に向ひ索敵前进、八時十五分碭山近くに敵一十五、八機の編隊群を發見し五機を以て之を攻撃中別の敵約十機の戦闘機に遭入に遭ひ、約四倍の敵に對し困難なる戦闘を交へ八時四十五分に至る間勇戦奮闘した、此間川原中尉戦死し關口曹長戦傷し田中曹長は發動機受弾のため手半ぶじて戦闘を離脱、齊藤曹長之が掩護のため臨城に同行不時着せるため殆んど加藤隊長一人で激闘を續け克く十二機を擊墜した、(加藤隊長四機)然し加藤隊長は「本日敵機十二機を擊墜し得たりと雖我軍もいふべき川原中尉を失へた」ことは遺恨中の遺恨にして本日の獲物を以てして、到底償ひ得ざるものあり」と長嘆息、部下の戦死を痛惜して親絆の心情を遺憾なく吐露した、三月九日さらに第二次歸徳を攻撃同日三次攻撃を敢行し廿數機を擊墜、徹底的に之を覆滅し去つたのである、さるに五月廿日周家口に於て五機を擊墜し五月廿五日命を受け内地歸還となつたがこの間昭和十二年九月より十三年一月末に至る積極果敢なる加藤隊の活躍に對し同年三月廿六日次、十四日第三次の攻撃を反覆し敵五機を擊墜した

大將より「隊長以下基地勤務の將兵一致團結謀るに周到動くや勇敢克く我武威を宣揚し以て京津地方に對する敵の空襲企圖を銷磨せしめ得たるものにして誠に戰闘飛行隊の精華と稱すべく其武勳抜群なり」と部隊感謝状を授與されさらには四月廿九日航空兵團司令官徳川好敏中將より再び部隊感狀を授與され榮譽に輝いた△惡天候冒し船團掩護今次南方作戦の一斷面を見れば一大航空戦であり加藤戰闘部隊の功は誠に大きい昭和十六年十二月帝國の隱忍爆發寸前七日早朝から加藤部隊は佛印フコク島飛行場を基地として青木部隊とともに天候不良を克服し日没後に至るまで山下兵團馬來上陸部隊の第一次船團掩護に任じ警戒の任を果すと共に我が作戦企圖の秘匿に完璧を期し陸軍航空部隊として空前にして比較的古參者〇〇名を選び自ら指揮して任務に當らうと決心した、當時船團は基地から〇〇キロ以上も離れたまた服務時間も相當永かつたので加藤部隊長は二隊に分けて船團掩護に當ることとし部隊長自ら〇〇機を率ゐて敢然飛行場を出發、暗黒咫尺を辨ぜざる頃まで船團上空に在つて掩護の任務を完全に果して一路歸還の途に就いたが全く暗夜となり而もスコールに見舞はれ全く文字通り一寸先も見透すことが出來ない、編隊は高度五〇メートル乃至一〇〇メートルの超低空で海上を這ふ様に計器頼りに盲目飛行をつづけた、この難行をつづける中に中道准尉、都築曹長の二機方

不明となつた、編隊はバンジヤン島北方と覺しき地點を通過したのち再び猛烈なスコールに遭ひ仕方なく部隊長は西北方に向じ又航し雲上に出でて再び東北方へと針路をかへらゝる困苦を冒して漸やく基地に歸還したが基地に着く直前第二編隊長高橋中尉を失つた、この偉功に對して十二月十一日附を以て寺内最高指揮官より感狀授與され戦史に燐たる一頁を殘した

△シンゴラ飛行場に着陸　八日愈よ開戦となるや北部馬來地區航空撃滅戦のため部隊は長驅タイランド滬を越へ行動半徑の最大限に進行すべナシ、アエルタフルスンゲイバタニーの各飛行場を攻撃しよゝ十數機を擊墜破、航空緒戦に於ても赫々たる戦果を擧げた、部隊は九日友軍地上部隊が占領し補修未だ成らないシンゴラ飛行場に獨斷强行着陸して基地となし本格的航空戦の態勢を整へベナン、クワントン、タイビン各敵飛行場を攻撃した、戦局の發展に伴ひ部隊は主力を以てコタバルに前進、地上友軍部隊に密接に協力し、或は重爆戦隊の掩護に任じ、又部隊單獨に敵地攻撃を續行し、文字通り席巻する邊はなかつたこの間英軍はビルマに空軍勢力を増大してわが後方掩亂を企圖せるを知り二十五日第一次ラングーン爆撃に參加山本部隊を掩護し敵新銃戦闘機スピットファイヤーホーカー・ハリケーン等二十數機と交戦し大膽極りなき戦法を以て十數機を擊墜、完全にラングーン上空を制壓したのであつた

△敵機四十六機を擊墜　一月十二日シンガポール航空撃滅戦開始されるや第一日に敵四機を屠り午後地上兵

主力を以て參加し二月初旬までに出動廿四回擊墜機數四十六機の多數に達しシンガポール地區敵空軍は殆んど潰滅されシンガポール陷落の期を早めるところ極めて大であつた、二月四日部隊はカハーンに前進し同地を基地としてシンガポール地區の制空重爆撃の掩護に任じてゐた。

△落下傘部隊を掩護 二月六日よりスマトラ島バレンバン地區航空撃滅戦開始され八日まで三日間に三十三機を擊墜し二月十四日世界航空戦史に燐と輝やく落下傘部隊の奇襲作戦決行を容易ならしめたのである、二月十四日落下傘部隊奇襲決行されるや加藤部隊は中尾戦闘隊も併せ指揮して久米部隊の掩護に當り加藤戦隊は飛行場方面に進攻し小癪にもわが落下傘部隊輸送機を襲はんとしたハリケーン、スピットファイア等敵機を驅逐しづかが奇襲作戦を奏功せしめた、根本作戦に對して協力部隊として二月十五日附寺内南方方面陸軍最高指揮官より再び感狀を授與された、二月十六日より部隊は逐次ハレンバンに前進し同地の防空に任じ十九日より主力を以て西部ジャバ航空撃滅戦に參加、部隊全員は遠藤三郎部隊長の許に生死を誓つて團結を固め一撃必殺の信念を振起して西部ジャバ各飛行場に進攻し終始攻撃精神を發揮し廿五日頃には敵航空撃滅戦を終り引續き今村兵团の船團航行掩護に當つた、今村兵团の上陸開始につつては直接協力し、さら敵機の活動を封鎖しジャバに於ける制空権も獲得して敵をして全面的降伏の一因を作つたのである、二月十九日から三月五日まで加藤部隊の戦

果は敵機撃墜された廿九機に上った、この蘭印航空空戦を敢行し遂に全面的降伏を誘致した武功により三月十二日蘭印方面陸軍航空部隊最高指揮官軍より感状を授與され、去る七月十八日陸軍省より發表、國民に深き感銘を與へた

△壯烈極りなき最後 部隊主力は三月八日スンゲイバタニーに前進し北部スマトラ作戦を準備し十二日北部スマトラ上陸船團の掩護に任じた、ジャバ、スマトラ方面作戦一段落するや部隊は反轉主力を以て泰國に前进、再びビルマ方面の敵に備へたのである、三月廿五日早朝偵察隊の報告によりロイウイン飛行場に敵機集結との報に接するや直ちに出動し四機を擊破、四月十日再び進攻して十四機を擊破し、さらに同日午後出動残存敵機トマホーク六機と交戦二機を擊墜、この矢纏早の奇襲強襲により在ビルマアメリカ義勇隊の主力を潰滅したのである、わが地上部隊の猛撃に敵空軍はアキヤブに進出せりとの報に四月五日加藤部隊長は〇〇機を以て超低空により同飛行場を奇襲し所在機を銃撃により擊破し殘り一機を殆んど潰滅せしめた、わが軍のアキヤブ占領後敵は我軍の同飛行場使用を恐れてか熱拗に反撃來襲し加藤部隊長は自ら攻撃を加へ急進してアキヤブ西北約八十キロ海上で遂に之を

敵機擊墜破貫に二六八

撃墜したが惜しや部隊長の愛機は火を發し部隊長また重傷を負ひ最早この戦任務別による詳細な内譯は別表の如くであるが、とくに大東亜戦争における活躍状況を見れば敵機撃墜確実となつてゐる、さらにこの戦果の作成までと海中に自爆壯烈極りなき戦死を遂げたのである。

五〇五七
齊藤曹長戰死
高山中尉戰死
奧村中尉、若山
曹長未歸還
武山中尉・齊藤
曹長未歸還
國井中尉戰死
奧山曹長戰死

二、二、一九	瓜哇バタビヤ攻撃
二、二、二四	同
三、三、七	同
二、二五	カリジヤチ攻撃
二、二四	バンドン攻撃
三、二一	(ビルマ)マグウエ
三、二三	飛行場攻撃
三、二四	アキヤブ飛行場攻撃
三、二五	アキヤブ飛行場攻撃
三、二七	同
四、四、八	(ビルマ)ロイウェイ 飛行場攻撃
四、一〇	同
四、一一	(ビルマ)タウンギ 飛行場攻撃
四、二八	(ビルマ)ロイウェイ 飛行場攻撃
五、四	雲南省「保山」攻撃
五、五	印度チタゴン攻撃
五、一九	アキヤブ敵機邀撃
五、二一	同
五、二二	同
計	

【七・五】廿五日午後三時左の通り海軍省より公表せられた
海軍省公表（昭和十七年七月廿五日）
午後三時、昭和十六年十二月十日に於ける馬來沖海戦參加航空部隊に對し聯合艦隊司令長官より左の通感狀を授與せられ右の旨上聞に達せらるたり

感 狀

馬來沖海戦參加航空部隊

昭和十六年十二月十日敵英國東洋艦隊主力を馬來沖に捕捉して勇猛果敢なる攻撃を加へ一舉に之を殲滅したるは爾後の作戦に寄與する所極めて大にして其の武勳顯著なりと認む仍て茲に感狀を授與す

昭和十七年四月十五日

聯合艦隊司令長官

山本五十六

マニラ【七・三】比島作戦に赫々たる武勳を樹てた各部隊殊勳勇士に對する最高指揮官の賞詞傳達式は廿一日午後三時から軍司令部會議室で〇〇〇部隊長以下關係各部隊長參列の下に舉行された。授賞されたものは〇〇〇飛行隊以下十六部隊及左の勇士で、本間最高指揮官の賞詞要旨次の如く。

△〇〇部隊陸軍軍曹 多田末吉
右者去る五月五日夜〇〇〇部隊左翼突撃のコレヒドール要塞攻略に當り特小隊に屬し第二破壊班長として北岬東方海岸に達著上陸せり、小隊長と共に第一破壊班をして水際上陸と共に第一破壊班をして水際碍物の鋏斷作業を強行せしめたる、

これを完成するに至らず更に第二破壊班をしてこれが完成を命ぜり、即ち第二破壊班長多田軍曹は部下〇名を指揮して勇躍破壊を決し、六日四時幅三・五メートルの突撃路を完成し、その前面附近に進出これを占領確保せり、この時班長は掩護を有する機関銃が左前方十數メートルの位置より上陸部隊主力方面に對し猛射あるを目撃し、獨斷これを擊破せんと高さ十數メートルの断崖を登攀して臺端に進出敵は益々火力を集束せるも班長以下巧に地形を利用し機関銃陣地に廿五、六メートルの距離に近迫し、月明を利用して敵状を搜索す折しも左側方に新に現出せる敵自動火器は最も熾烈なる火力を發揚、部下相次いで戦死し、班長は附近の窪みに移り暫く敵火を避くると共に好機を窺ふ、五時二十分頃敵は動搖の色あり、班長はこの機に乗じ自ら爆薬に點火した銃眼に突入しまた彈薬、手榴弾を所在の敵に投じこれを爆碎し攻撃成功を小隊長に報告せんとす、この時頭部に敵弾を受けて壯烈なる戦死を遂げたり、班長以下の勇敢機宜に適せる行動は達著海岸に集結中の上陸部隊として果敢なる突撃を決行せしむるの動機を作爲し、飛行場附近上陸成功的端緒を開けり、これ旺盛なる責任觀念の下、必死任務を遂行せんばやまざる軍人精神の發露として眞に工兵の龜鑑となり、仍て茲に賞詞を授與す

撃退した

一、エジプト戦線においては英軍は獨伊軍を攻撃することが無益にして損失の大きなことを悟り最早攻撃を行はなくなつた

一、地中海において獨戦闘機隊は英機十機を撃墜した

ルツカ飛行場の軍事施設を炎上
めた

【七三】 侵軍司令部發表

に激烈な砲撃戦を展開。南部地圖においては樞軸軍は反撃し來れる英軍戦車部隊を撃退、装甲車數輛を使用

軍車部隊を撃滅。翌日軍勢轉り倒月不能ならしめた

一、敵機はトブルクに來襲し來れる
二、機を夫々擊墜した

も損害は輕微であつた

地中海東部水域において五千噸級敵船雷撃沈没せしめ又他の一潜水艦は

軍隊輸送船を撃沈した
一、敵襲を受けた我が護送船團は一

汽船に輕微な損傷を蒙りたるも我が方は英機四機を擊墜した

七廿
部發表 ベルリン [七・二七] 獨軍司令

日 △ 獨ノ戰線

要衝バタイスクを猛攻、一日間に亘る激戦の後遂に占領した

一、獨機甲軍はカルチースターリングラード西方六十粍（西北方で目下

赤軍と激戦展開中である

鐵道に對し猛爆を加へた

卷之二

一、獨空軍は廿六日イングランド南岸の重要な軍事目標を強襲した。ベルリン〔八二〕独軍司令部廿七日發表のクロンシュタット灣方面に於ける獨軍作戦左の通り
一、廿五日獨陸海軍部隊はクロンシュタット灣においてソ聯快速艇及び船舶に砲撃を加へて大損害を與へた。
一、獨爆撃機隊はフィンランド灣においてソ聯船舶を反復爆撃、輸送船一隻を擊沈、他の一隻を炎上せしめた。
〔八三〕ベルリン〔七八〕独軍司令部廿八日發表
一、カラチ北方では激戦展開中で同市南方で獨軍並に樞軸同盟軍はドン河を渡河下流に向ける進撃中
一、獨軍部隊はロストフ南部の赤軍に猛撃を浴びせ、さらに赤軍の後方に輸送路、飛行場を晝夜連爆多數の列車、停車場を爆破しふオルガ河上の輸送船數隻、飛行機五十三機を破壊した。
一、ヴォローネジ、ヴォルコフ地盤でも激戦を展開、赤軍に多大の損害を與へた。
一、エジプト戦線において英軍は精力な歩兵並に戦車部隊をもつてエル・アラメインの獨伊軍陣地を攻撃し來つたが獨軍はこれに甚大なる損害を與へて撃退した。
この戦闘において獨伊軍は英兵一千名を捕虜とし英軍戦車六十臺を破壊した。
〔八四〕ベルリン〔七二〕獨軍司令部發表

△對ソ戰線
一、ドン河大彎曲部におけるカラチ
西北の戦闘はなほ繼續されてゐる。カラチ南方のドン河下流域では、
軍並にその同盟軍が到る處でドン河
々岸に達し渡河しつつある。
一、獨空軍は地上部隊に協力してコ
ストラ南方の赤軍抵抗線を強襲、こ
れを粉碎した。
一、赤軍兵站線、渡河施設、飛行場
等は終日獨空軍により爆撃された。
多數の列車、鐵道施設及びヴォルガ
河上の貨物船數隻並に飛行機五十二
機が破壊された。
一、ヴォローネヂ地区における赤軍
は人的物的に甚大な損害を蒙つて、
そのため、若干の局地的攻撃以外は何
等攻撃し來らなかつた。
一、東部戰線の中部地區において獨
軍により包囲された赤軍部隊は全滅
乃至は捕虜となつた。
一、赤軍はヴォルゴフ戰線で獨軍本
地を攻撃し來つたが獨軍は激戦の後
これを撃退した。
△エジプト戰線
一、英軍は強力なる歩兵並に戦車部
隊をもつてエル・アラメインの獨伊軍
陣地を攻撃し來つたが獨伊軍は甚大
なる損害を與へてこれを撃退した。
此の戦闘において獨伊軍は英軍兵士
千名を捕虜とし戦車六十臺を破壊
した。
一、獨戦闘機隊は引續きマルタ島の
英軍基地を攻撃した。
△對英戰線
一、獨空軍は廿七日南部並に中部ケ
ングランドの產業並に運輸目的物を
空襲して有効な成果を收めたが同日
夜再び強力編隊をもつて英工業中大
地バーミンガムを爆撃すると共に

一、英空軍は廿七日ドイツ北西部某基地を空襲し來つたが、この空襲は軍事的に何等價値なきもので獨は英機三機を擊墜した。

二、英空軍は廿八日拂曉スエズ運河東部を空襲し來つたが、この空襲は軍事的に何等價値なきもので獨は英機三機を擊墜した。

三、ドン河下流南部進出

獨軍は空軍掩護の下に赤軍を撃破した。

マヌイチスカヤ、サル地區を強行破した。

一、カラチ西北部地區でも數ヶ所於て赤軍を撃退した。

△北阿戰線

一、獨空軍は廿八日拂曉スエズ運地帶を爆撃、埠頭、燃料庫及び船に爆彈を命中せしめた。

一、獨伊軍はアレキサンドリア西飛行場及びマルタ島の飛行基地を爆撃、大火災を生ぜしめた。

△對英空戰

一、昨夜ハンブルク市を空襲した。

空軍に對し獨軍は夜間攻撃機、高砲隊を以て英爆撃機四十五機を撃滅した。

ベルリン【七・三】獨軍司令官日發表

△獨ソ戰線

一、ロストフ南方において獨軍はソ聯後衛部隊と激戦を交へ下敗走中の赤軍を追撃中。

一、獨軍はサル河渡河に成功、ブレターリスカヤに突入した。

一、北米洋戰線において獨空軍はルマンスクの兵站庫及び造船所を爆した。

軍令部の突撃に於ける英軍の敗北 [七三] 伊軍司令部三十日發表

一、廿九日の北阿戰線は活潑な前哨戦及び砲兵戦に終始した

一、獨伊空軍は敵飛行場及び背後陣地を攻撃して多大の戦果を収めた

一、マルタ島軍事基地を空襲した獨伊空軍部隊は軍事目標に多大の損害を與へると共に空中戦に於て英機二機を擊墜した

一、獨羅、スロヴアキア、ドン河下流を渡河、對岸に布陣中の赤軍部隊を殲滅、潰走せしめた、獨機甲部隊及び歩兵前衛部隊は算を亂して敗走する敵を急追、數ヶ所で赤軍を捕捉その退路を遮断した

一、獨軍の先鋒部隊はドン河より南方百八十糠の地點に到達した

一、クシチコフスカヤを占領した獨軍は更に南へ向つて急進撃を續けており、同地占領に依つて得た捕虜、軍需物資の數はその後續々増加してゐるが、まだその數は發表し得ない

一、ドン河彎曲部で作戦中の獨羅聯合軍はドン河対岸の赤軍に猛攻を加へこれを潰走せしめた、又イタリア軍は戦車に掩護された敵の局地的反撃を撃退、同方面に於て包囲された赤軍の脱出企圖は失敗した

三十日この地區だけでソ聯軍は戦車六十二臺を喪失した

一、獨空軍も亦ドン河彎曲部地區で

一、ルジョフ地区に於ける赤軍の攻撃はわが軍の猛攻によつて撃退され敵は戦車四十臺を喪失した
一、ヴォルコフ並にレンシングラード戦線に於ける赤軍の局地的反撃は何れも失敗に歸し又敵はネヴァ河を渡河せんとして舟艇七隻を喪つた
一、フィンランド湾上空で活躍中の獨空軍はラヴァンサーン島の敵空軍基地を空襲した

△北アラジ線

一、獨空軍は三十日夜カイロを空襲同市内の飛行場に巨弾を投下、格納庫、石油貯蔵所に火災を生ぜしめ又地上の飛行機に大損害を與へた
△獨英戦線

一、獨空軍は英佛海峡並にノルウェー海岸上空の空中戦で更に英機十七機を撃墜し又哨戒中の獨輕爆撃機隊はブライトン（ボーリュマス東方七十糎沖）で三千噸級敵商船一隻を撃沈
一、三十日夜、獨空軍はバーミンガムの重要軍事目標物を猛爆、各所に火災を生ぜしめた

一、ミレーラー・オ南方に於ては赤軍は激烈的な防禦戦を行つた。モスクワ [七・三] ソ聯情報局廿三日夜發表
赤軍はヴォローネジ、ツイミリヤンスク、ノヴォオチエルカスク及びロストフの各地區で獨軍と激戦を交へた。モスクワ [七・六] ソ聯情報局廿八日夕發表赤軍は廿八日中ヴォローネジ地區及びツイミリヤンスクヤ、バタイスクの諸地區において激戦を行つた、特にツイミリヤンスクヤ地区の一地點において獨軍はドン河南岸の渡河に成功した。モスクワ [七・三] ソ聯情報局三十日發表、赤軍はヴォローネジ及びツイミリヤンスクヤの各地區、バタイスクの南方並に東南方、更にクリヨコフスカヤの西南方面に於て激戦を行つた。モスクワ [七・三] ソ聯情報局三十日發表、赤軍はツイミリヤンスクヤの各地區、バタイスクの南方並に東南方、更にクリヨコフスカヤの西南方面に於て激戦を行つた。

クイビンエフに初の空襲

警報

ベルリン [七・三] D.N.B.通信が獨軍筋から得た情報によればソ聯臨時首都クイビシエフには廿二日拂曉午前二時から二時間にわたり初の空襲警報が發せられ更に午前九時には第二回目の警報が鳴り響いた。

獨空軍各戦線に活躍

路を數ヶ所において遮断した、ソ連飛行機廿五機を撃墜した、中空軍部隊はドン河流域數ヶ所において獨空軍部隊を阻止せんとしたが空軍は空中戦において邀撃し來るソ連飛行機廿五機を撃墜した、中地區の獨空軍部隊もまた赤軍陣地方の鐵道施設に猛爆を加へ、甚大る損害を與へた、更にレニングラード戦線の獨爆撃機は哨戒中ソ聯機部隊を発見、これを強襲して甚大る損害を與へた

オーランド爆撃はソ聯機

ストツクホルム【七・西】スウェーデン政府の發表に依れば國籍不明の飛機三機が廿三日夜オーランド島空に飛來、爆弾數個を投下して逃したが、調査の結果右爆弾はソ聯のものと判明した、依つてスウェーデン政府はソ聯に對し正式抗議を出すする筈である

聯 軍は全線にわたり同河東岸に立退、新陣地に據りアメリカ製飛行機をもって活動を開始した。これを完全に占領、敗走する赤軍は、息つく間もなく急進してドン河を渡る。地點で渡河、目下スターリングラードを目指して猛進撃中である。

な 一、ヴォローネジ地区では過去數回赤軍は反覆して熾烈な反撃戦を行つてゐるが、獨軍はその都度これを退すると共に漸次同方面の兵力を強めてゐる模様である。

な 一、中部戦線のアリヤンスク地区廿五日突如獨ソ兩軍とも多數の戦力を動員して激戦を開いたが中立亡を経て南部戦線に移る。そこで廿九日當地に達した諸情報を統一するにあつては、まず当地の独軍の重壓を緩和せんとする提軍の牽制作戦と云はれる。

な 一、赤軍はスターリングラード地区の主力を河東岸に据え、河東岸のカラチ地区において怒濤如く進撃する獨軍を必死に喰ひ止めるとしてゐるが、カラチ南方でどうしてスターリングラードを衝くと同時に、他の部隊はカラチ地区の赤軍大隊は懸命に抵抗を試みる赤軍を隨所で撃碎され、ひとたびカラチの赤軍防衛陣が崩壊する

撤
機
る一、ツイミリヤンスカヤ地區ではこ
は、數日間空前の大戦車戦が展開され
てをり、獨軍は豫備軍をつぎ／＼と
を繰り出して赤軍を襲撃、過去廿四時
間に更に渡河地點を擴大し、續々と
大部隊をドン河東岸に進出せしめて
をり同方面の赤軍は壊滅寸前にある
△北ヨーカサ戦線
一、獨空軍は地上部隊と相呼應して
ノル通ずる鐵道の要衝ク拉斯ノダ
ー、猛爆を加へると共に獨軍先鋒部隊
は既に一地點において同鐵道遮断に
成功、ク拉斯ノダール、ノヴロシ
スク軍港は今や全く孤立化するにいたつた
一、バタイスクより撤退した赤軍は
ロストフーバーク鐵道の要衝クシチ
エフスカヤ（ロストフ南方七十キル）
地區に集結、急進する獨軍との間に
大白兵戦を展開中であるが、ロスト
フ東方でドン河を渡河、マヌイチ運
河に達した獨軍は更にクシチエフス
カヤの赤軍を包囲せんと猛進中であ
り、同方面の赤軍は腹背に獨軍の攻
撃を受けたるを避けるため、更に南方
チホレツク方面に撤退を行はんと準
備してゐる模様である
ド備してゐる模様である
の一、獨軍は自下ドン河口のアゾフ港
を包囲、重圍下の敗殘赤軍部隊を着
めを殲滅中である。

交外・治政

六月十六日の閣議決定にもとづく行政簡素化実施案は、その後順

調に進行をみ、二十八日の閣議は

▲新見中將等拜謁 【七・三】 この程

☆ 拜 詣 奏 上

内 閣

行政簡素化第一段階を

はじめとする部局の廢合に關する部分並

海軍少將は廿七日午後十一時三十分
打ち拂つて日光田母澤御用邸に伺候
將は具さに軍狀を奏上。陛下には優

【七・六】六月十九日の閣議で決定し
た行政の簡素強力化に關する方策は
各省の具體案が一齊に提出され、爾來内閣四長官を中心と銳意こ

特許局は勤任技術二人を減ず(九)
興亞院は政務部を總務部と改め、部長一人を減じ、總務部長は總務長官の兼任とす(十)興亞鍊成所は勤任鍊成官一人を減ず(十一)

(参考)改正定員

三割減員を斷行し、中央官廳におい

天皇陛下に拜謁仰付けられ、新見中將は御嘉賞の御言葉あらせられたと拜承する。

▲岸商相奏上 【七・元】岸商相は廿九日午後三時半參内。天皇陛下に拜謁仰付られ重要產業統制會の現状お

〔七・六〕六月十九日の閣議で決定し
た行政の簡素強力化に關する方策は
各省の具體案が一齊に提出され、爾來内閣四長官を中心と銳意こ

(参考)改正定員

いて現行定員三百八十九名中七十

七名、地方廳定員二百十七名中八

名、作業廳において四名、合計八

九名の勤任官が減員されることになつた。またこれに伴ふ内閣及び各省部局の廢合についてみると、

定改員正

事實上廢止されるもの、或ひは合併その他によつて一應その名稱を失ふもの三十局十三部であるが、このほか更に部制を廢止して外局を内局とするもの七局、また總務局等の新設並びに二局合併等により新たに設けられるもの二十局一部である。

踏み出す

東條内閣は、右のごとく、ほど最初の方針どよりに減員を實現する

踏み出す

とともに各省部局の廢合を斷行するについたことは、戦争遂行といふ

踏み出す

要請がその背景をなすとはいへ、東條内閣のもつ強大なる政治力を顯現したものといへよう。

かやうに第一次行政簡素化實現について先づ國民の公約を果した東

條内閣は、續いて委任官並びに判任官の減員及びこれに伴ふ課の改廢

踏み出す

についても近く既定方針どよりの決定を行ふであらう。なほ行政裁判所、會計検査院や朝鮮、臺灣、關東局、南洋廳、樺太廳の外地關係についても近く具體案が内閣に提出されることとなつてあり、これによつて行政簡素化は一段落をみるわけであるが、さらに今後は全體的關聯の上に立つての行政機構改革が豫想され、官界新體制のヨリ一層の發展が期待される。

踏み出す

なほ二十八日の閣議は大東亜教育、學術、技術連絡協議會の設置を決定、南方占領地における教育、學術及び科學技術關係の各般につき協議し、これが総合的運營を期することとなつた。

踏み出す

(木)

樞密院

内閣

行政簡素化実施案

内閣總務長官

計

部長

技手

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

計

名
省

正料金制度は来る十月一日より實行されることになった。今回の改正により料金は全體としては値上げになつてゐない、これ迄の料金制度は自主義的營利主義に煩ひされ、電燈が多くつければ安くなると云ふやうな制度であつたが今後は電力を節約して出来るだけ有効に使はせる前から、多く使つても料金を遞減するようなことはしない」と述べた

施設によることは、橋田文部省が技術連絡会を文部省及び技術廳の高等職員の綜合的認識能力の発達としてこの申した文書を綱領とする要綱左の大綱第一方針領域に學、技術開拓企畫その内項につきは運営により主として施設開拓する連絡会と會議會を左第二、要點とし主として學術及び技術の關する連絡會と會長と、會長とて會務を管理すること（二）官の中によつて委嘱する部次官及副會長とて會長管理すること（二）その代理権限を有すること（二）

くこと第一
部會長として
につき協議
院次長を
おいて適常
にまたは委
員現地調
査を行は
二都市に於
轉廢業者の
轉廢業者
業者の轉
成に關する
を各地區ア
國に派遣し
たる業者
題たる業者
の轉廢業者
査を行は
調査事項
委員現地調
査問題

改正 電燈の有効使用料金制度

文部省
大東亞教育學術技術連絡協議會設置

実績調査に委員を 動員

文部部會こと技術部會とたる議會と、五)と、上司文部と、

し今般特に二階級を進級せしめられたり

植松戸監檢事

京都帝國大學教授 小松 茂

井上 三郎

厚生辭令

南洋拓殖株式會社參與理事を命ず

【一七頁より續く】

船舶十二隻計七三、〇〇〇噸貨物船五隻、警備艦一隻を擊沈した

陸軍中佐 加藤 建夫
任陸軍少將（昭和十七年五月廿二日）

【七六】大審院民事第一部長豊水道 雲氏は今回中國電氣株式會社當任監事に就任することとなり勇退二十八

軍事保護院書記官 高橋 敬一

業務局業務課長兼輔導課長を命ず
軍事保護院書記官 高橋 敬一

（兼復兵院事務官） 青木 大吾

（兼復兵院事務官） 青木 大吾

故綠川、高羽兩大佐進級

△二十四日 陸軍省 今般左の如く發令せられたり

任東京高等學校生徒主事 高見 頗治

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

△二十四日 陸軍省 同 高羽 繩二

日左の如く發令された

任東京高等學校生徒主事 高見 頗治

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

任陸軍少將 同 高羽 繩二

日左の如く發令された

任東京高等學校生徒主事 高見 頗治

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

佐世保海軍人事部長更迭

△二十四日 九州帝國大學助教授 遠城 寺宗徳

任九州帝國大學教授（三） 同

農林技師 大谷 青三

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

佐世保海軍人事部原田少將

△二十四日 本庄大阪商大學長發令

任本庄大學長河田鶴郎博士 同

農林技師 大谷 青三

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

佐世保海軍人事部長久重一郎少將は二十五日着任した、右に關

△二十四日 佐世保鎮守府より左の如く發表さ

士逝去に伴ひ後任學長は廿八日左の

農林技師 大谷 青三

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

佐世保鎮守府發表（二十五日）

△二十四日 佐世保鎮守府發表（二十五日）

佐世保鎮守府人事部長原田清一少將は

農林技師 大谷 青三

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

佐世保海軍人事部長久重一郎少將は二十五日着任した、右に關

△二十四日 佐世保鎮守府より左の如く發表さ

士逝去に伴ひ後任學長は廿八日左の

農林技師 大谷 青三

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

佐世保鎮守府人事部長久重一郎少將は二十五日着任した、右に關

△二十四日 佐世保鎮守府より左の如く發表さ

士逝去に伴ひ後任學長は廿八日左の

農林技師 大谷 青三

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

佐世保鎮守府人事部長久重一郎少將は二十五日着任した、右に關

△二十四日 佐世保鎮守府より左の如く發表さ

士逝去に伴ひ後任學長は廿八日左の

農林技師 大谷 青三

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

佐世保海軍人事部長久重一郎少將は二十五日着任した、右に關

△二十四日 佐世保鎮守府より左の如く發表さ

士逝去に伴ひ後任學長は廿八日左の

農林技師 大谷 青三

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

佐世保海軍人事部長久重一郎少將は二十五日着任した、右に關

△二十四日 佐世保鎮守府より左の如く發表さ

士逝去に伴ひ後任學長は廿八日左の

農林技師 大谷 青三

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

佐世保海軍人事部長久重一郎少將は二十五日着任した、右に關

△二十四日 佐世保鎮守府より左の如く發表さ

士逝去に伴ひ後任學長は廿八日左の

農林技師 大谷 青三

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

佐世保海軍人事部長久重一郎少將は二十五日着任した、右に關

△二十四日 佐世保鎮守府より左の如く發表さ

士逝去に伴ひ後任學長は廿八日左の

農林技師 大谷 青三

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

佐世保海軍人事部長久重一郎少將は二十五日着任した、右に關

△二十四日 佐世保鎮守府より左の如く發表さ

士逝去に伴ひ後任學長は廿八日左の

農林技師 大谷 青三

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

佐世保海軍人事部長久重一郎少將は二十五日着任した、右に關

△二十四日 佐世保鎮守府より左の如く發表さ

士逝去に伴ひ後任學長は廿八日左の

農林技師 大谷 青三

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

佐世保海軍人事部長久重一郎少將は二十五日着任した、右に關

△二十四日 佐世保鎮守府より左の如く發表さ

士逝去に伴ひ後任學長は廿八日左の

農林技師 大谷 青三

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

佐世保海軍人事部長久重一郎少將は二十五日着任した、右に關

△二十四日 佐世保鎮守府より左の如く發表さ

士逝去に伴ひ後任學長は廿八日左の

農林技師 大谷 青三

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

補名古屋控訴院部長

△二十四日 同

農林技師 大谷 青三

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

岡山供託局勤務を命ず

△二十四日 同

農林技師 大谷 青三

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

△二十四日 同

農林技師 大谷 青三

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

△二十四日 同

農林技師 大谷 青三

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

△二十四日 同

農林技師 大谷 青三

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

△二十四日 同

農林技師 大谷 青三

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

△二十四日 同

農林技師 大谷 青三

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

△二十四日 同

農林技師 大谷 青三

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

△二十四日 同

農林技師 大谷 青三

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

△二十四日 同

農林技師 大谷 青三

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

△二十四日 同

農林技師 大谷 青三

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

△二十四日 同

農林技師 大谷 青三

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

△二十四日 同

農林技師 大谷 青三

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

△二十四日 同

農林技師 大谷 青三

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

△二十四日 同

農林技師 大谷 青三

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

△二十四日 同

農林技師 大谷 青三

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

△二十四日 同

農林技師 大谷 青三

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

△二十四日 同

農林技師 大谷 青三

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

△二十四日 同

農林技師 大谷 青三

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

△二十四日 同

農林技師 大谷 青三

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

△二十四日 同

農林技師 大谷 青三

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

△二十四日 同

農林技師 大谷 青三

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

△二十四日 同

農林技師 大谷 青三

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

△二十四日 同

農林技師 大谷 青三

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

△二十四日 同

農林技師 大谷 青三

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

△二十四日 同

農林技師 大谷 青三

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

△二十四日 同

農林技師 大谷 青三

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

△二十四日 同

農林技師 大谷 青三

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

△二十四日 同

農林技師 大谷 青三

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

△二十四日 同

農林技師 大谷 青三

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

△二十四日 同

農林技師 大谷 青三

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

△二十四日 同

農林技師 大谷 青三

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

△二十四日 同

農林技師 大谷 青三

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

△二十四日 同

農林技師 大谷 青三

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

△二十四日 同

農林技師 大谷 青三

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

△二十四日 同

農林技師 大谷 青三

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

△二十四日 同

農林技師 大谷 青三

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

△二十四日 同

農林技師 大谷 青三

（兼數論兼生徒主事） 高見 頗治

政賊

大東亜建設議會は二十三日の
第五回總會において大東亜鑄工業
財政交易基本方策並に大東亜金融
會議決定した。これをもつて同會議
會は去る二月の創立以來首相より
の諸問題項たる大東亜建設に關す
る基礎要件、文教政策、人口政策、
經濟建設基本方策の四項目並に右
經濟建設基本方策に基く農林水畜
產業方策、交通基本方策と合せて
八項目の全部について答申案を決
定したわけで、ここに大東亜經濟

國內經濟機構の新規制を確立すべき重要產業團體令に基く統制會設立の第二次指定に關しては過般來關係官廳において慎重検討中であつたが政府は二十八日の定例閣議において輕金屬等六業種九統制會を正式に指定、これをもつて第一回指定の分と合せて二十二の重要な業種に殘らず統制會が設置される運びとなつた。

過般來來朝中の周佛海國民政府財政部長は中南支における基本通貨としての儲備券の基礎確立のために一億圓の借款供與について日銀當局と折衝中であつたが、廿八日右借款供與に關する契約の調印を見た。

来る八月一日より四ヶ月間に亘つて計畫造船強調期間が設定されるがこれに先立つて厚生省では二十三日、計畫造船勞務對策實施要綱を決定した。

電源開発命令は昭和十四年日發設立當時發せられただけで昭和十五、六兩年度には資材關係から中絶の形となつてゐたが、電氣廳では過般決定をみた本年度電力動員計畫の方針に基いて本年度電源開發計畫を作成中規模發電所の建設に努力することになつた。尙政府はこれと平行して十月より電燈料金を全國的に改正することに方針を決定節電の一層の徹底化を期することになつた。(宮)

大東亞建設審議會
鐵工、電力、財政金塊

卷之二

大東亞建設審議會 鐵工、電力、財政金融 答申案可決

治に關し同日午後答申案の概要が金本幹事長談をもつて發表された。▲答申案要旨 本日の大東亜建設審議會第五回總會に於て第五部會で審議された大東亜鐵業工業及電力建設基本方策及び第七部會で審議された大東亜金融、財政及交易基本政策の答申案が夫々決定を見た。右の二答申は曩に答申を見た大東亜の農業林業、水産業及畜産業に關する方策及大東亜交通基本政策と共に大東亜經濟建設基本方策に基き之が審議決定を見たるものであり、以上より大東亜の經濟建設に關する総合的諸方策の整備を見たのである。

本日決定を見たる各答申の要旨は次の通りである。

△大東亜の鐵業、工業及電力に關する方策の概要

第一方針（一）大東亜の鐵業工業及電力の建設は「大東亜經濟建設基本方策」に則り大東亜全般の經濟力をもつて大東亜防衛に必要な自主的國防生產力を完成し供

工業を興し且逐次水力發電の開發による外資源賦存の狀況に依り逐次其の發展を期すること
伴ひアルミニウム工業の擴充を期すことと輕工業は既存のものを整備することと輕工業は既存のものを整備することと
鐵事業は製鐵原料特に石炭及鐵礦石の賦存狀況に應じ新規擴充の重點を満洲及北支に置き逐次中支及南方の建設を策し皇國に於ては既定計畫の遂行を促進すること尙各地域の原料等の他の特性に照應し各種の特殊製鐵事業の躍進を圖る(二)石炭鐵業は資源賦存の狀況に依り且つ他の諸建設に對應せしめ主として北支満洲等に於て計劃的開發を行ふとともに南方においては所要の他地域への供出を確保するの外現地自給を主眼とし、之が開發を爲すこと、原料炭、發生爐用炭等の特殊炭については各地域を通じ重點的開發増産を行ふとともに其の消費の適正化を圖ること(三)天然石油の開發は南方に其の主力を傾注すると共に日本内地等の油田開發に努むこと、人造石油事業は満洲、樺太、北海道及北支に重點を置き其の急速なる整備擴充を期し尙動植物油脂資源を原料とする液體燃料の製造事業の計劃的擴充を圖ること(四)アルミニュウム工業は其の原料賦存狀況に鑑み差當り地域の既開發鐵山の重點的增産に於けるマグネサイト鐵を原料とし其の擴充を圖ること(五)非鐵金屬及非金屬礦業は差當り大東亞各洲等に於けるマグネサイト鐵を原料とする尙南方に於ける電力開發を行ひ之が計劃的擴充を圖ることと、マグネシウム製造事業は主として朝鮮、満洲等に於けるマグネサイト鐵を原料とし其の擴充を圖ることと

主力を注ぐと共に未開發資源の調査研究に就中不足を豫想せらるべき鐵産資源の探求を急速且重點的に實施する事と、尙鐵業技術の向上を促進し特に低品位鐵の處理方法に付急速なる技術の發達を期すこと、非鐵金屬の精鍊は原則として皇國に於ては現有内各種建設の飛躍的展開に即應する爲素材の品質の改善向上を圖ると共に特に技術の向上、規格の統一、機械工業の専門化、下請工場の整備發注の統制を行ひ機械工作力の急速なる増強を圖ること（七）石炭電力、無機原料及ゴム等の他の有機原料等の活用を圖ると共に軍需素材高級燃料、肥料、衣料、醫藥品等の需要増大に對應し化學工業の飛躍的擴充發展を期すること、セメント工業は諸建設の所要に應じ可及的現地に於て之が先行開發に努むること、（八）纖維工業は圈内適地に於て原料資源の自給自足を確保すると共に皇國に於ては化學纖維工業の躍進を圖り其の他の纖維工業は概ね軍需充足、民需自給、高級品の技術確保の範圍に止め諸般の情勢に對應し逐次之を圈内他地域へ計畫的に移駐すること（九）電力の開發は國防計畫、產業開發計畫に即應せしめ水力發電を中心として綜合的且計畫的に諸建設に先行して之を實施し特に工事に著手せる施設の完成に差當り主力を注ぐこと、尙南方北支の水力開發に付ても速に之が企業的實查を進め其の建設に着手すること、火力發電は石炭地帶に於ては粗惡炭の有效利用並

と
概要
財政及交易
東亞の金融、財政
は八紘字爲の大義
の爲皇國を核心と
を中心として大東
經濟の一切の機能を
の綜合國防經濟力すべ
あるものと、之
地域各住民は大東
地域各住民の一元
なるの大義に徴し
に應じて協力すべ
基き一切の施策に
きは固よりなると
右に對し財政經濟
て皇國は大東亞の
及負擔の原則を具
皇國と國內各地域
では右の理念に基
り協力的態勢を基
及負擔の原則を具
皇國を核心とする
の推進發展に即應
ること

方針①大東亞的的確立發展を圖る爲合的且效率的なる皇國を核心とする方針

皇國と國內各地域關係に關しては單に各地域を根柢とする舊來

地域の負擔を公私に亘り均等化し、之が統制に付し、國の金融機関は國債の償還を保證する。此の結果、國債の償還は國の財政政策によって決定される。國債の発行は、國の投資は、國の財政政策によって決定される。國債の償還は、國の財政政策によって決定される。

正ならしむる
ては各地域の
こと、(6)國內
の他經濟の實
權を整備する
機關の統制的進
展銀行に付て
内容良好なる
下に原則とし
當らしむるこ
對する投資、
投資及國內各
導の下に之を
①皇國を核心
防經濟力の確
地域の財政能
ける財政機能
調整及活用を
内各地域をし
り努めて財政
共に皇國を核
協力的態勢を
の確立發展の
と共に併せて
こと、(2)國內
は大東亜の
協力的態勢を
確立發展の
と共に併せて
こと、(3)國內
各地域を通じ
ふ限り簡素な
域の實情、民
擇等に付考慮
畫に律せさ
各地域を通じ
關しては金融
計畫に基き統
に即し適當な
資金の確保を
用を圖ること

運用に資すること、⑥綱上の實施を確保する爲皇國の指導乃至把握の下に、國內各地域に於ては輸出入の統制を行ふこと、⑦大東亜の交易機構にては皇國に於ける交換機構との有機的關係を保持するが如く之を定めること、⑧國內各地域に於ける菟貨並に配給に付ては皇國側業者は之を要處に組織的に配置すること、⑨皇國と國內各地域間及國內各地域相互間の關稅に付ては財政的見地等の外に於ける物價其の他の情況を勘案し計畫交易の途行を便ならしむる如く調節するものとし、國內各地域と国外との間の關稅に付ては皇國指導の下に之を統制すること

統制會第二次指宣

・産業新機制
政府は重要産

統制會が設立され、は一應整備する。工省では第三十二条に對して同省製糖業、液體潤滑油、及販賣を行ひ、統制會の準備を進めることと、に對して同省製糖業、液體潤滑油、及販賣を行ひ、統制會の準備を進めることとする。今般左の産業を要産業として沿岸域に對して同省製糖業、液體潤滑油、及販賣を行ひ、統制會の準備を進めることとする。廿八日午後二時正に於て、アルミニウム、人造ニウムの製造、ム屑、マグネット及礮土頁岩の(朝鮮及臺灣に於ける)生産、硫酸、ソーダ、石灰、窒素、過塩素酸、化成肥料、アセトン、メチルアルコール、ガス、軽油、分離機器、ターレル系の製造及販賣する事業を除く、ゴムの販賣及販賣に關する事業を除く、皮革及販賣に關する事業を除く、油脂製品、脂肪酸を含む)。

形態、關於する事業（二）
商を含む）
一、繡ス・フ
ト本建一、繡ス・フ
指定
一・ブルファイ
會造並に其の加
機に依る綿織物
方バ・織物其の加
くの加工及販賣
れ花の販賣に關
一、綿紡機に依
重の製造並に其
ルバ・ステー
なルバ、ステー
綿糸の製造、
に依る人造綿
織物の製造並
副蠶糸の販賣
一、毛紡機に依
製造並に其の
依る毛織物其
其の加工及販
加工及販賣並
事業
一、麻製品の
酸紡機、綿紡機
製造及綿ス。
は毛織機に依
販賣を除く）
事業

五 統制會の
〔七・八〕第二十
次、門を除く五統
くである
（一）輕金屬
事業を含む）
依る輕金屬製
晶石及鉛化ア
（六）帝國輕金屬
三四
及脂
製造
實質
及脂
（三）化學工業

六、○、(四)販賣業者
①ゴム販賣業者、東京ゴム原料卸商業組合、大阪再
設原料卸商業組合、神戸再生ゴム卸商業組合、
製品製造業者、日本ゴム工業組合に加盟する工
業者、日本再生ゴム工業組合、日本ゴム運動具
組合聯合會、(二)ゴム履物、車タイヤ、皮革製
造業者、日本原皮株式會社、(三)鞣劑販賣業
者、日本本業會社、日本工業會社、(四)鞣劑
製造業者、日本石鹼會社、(五)油膏製造業
者、日本洋鐵燭工業、(六)硬化油、(七)漆油
製造業者、日本本業會社、(八)漆油製造業
者、日本塗料會社、(九)漆油製造業者、日本
漆油會社、(十)漆油製造業者、日本漆油會社、
(十一)漆油製造業者、日本漆油會社。

日本商業、東生ゴ、商業者組合、製本ゴ、販賣會、販賣會、販賣會、販賣會、會社式、株式、組合、製造、皮草、製革、日、大日、者者、工業、工組合、統制、會社

たこれによつれ從來懸案となつてゐた左の如き諸點が明かにされた
一、残存せしむべき必要店舗數は左の方法によつて推定する①地区定量割當制の採用可能なる業種乃至是一消費者當り消費高と當該地區における消費者概數を推知し得るが如き業種に於ては適正規模經營の配給擔當消費者數を以て當該地區の所要賣上高を除することと、②前項以外の業種に於ては、適正規模經營の所要賣上高を以て當該地區に對する總供給高又は當該地區所在の當該業者全部の推定總賣上高を除すことと
一、必要店舗數の推定に當つては左の事情を考慮すること、①推定されたる店舗數は業種別特異性にもとづく分散度、地區内消費者の密度と購買力、消費者の購賣上の便宜等を參照して増減すること、②將來物資の供給高が減少する見込の場合はその減少度によつて店舗の減少を考慮すること
一、適正規模經營の配給擔當消費者數又は所要賣上高の推定は左の方法による、④地區定量割當制を採用ができる業種では消費者との地理的距離と一従業員當り接客能力を推算して一店舗の可能擔當消費者數と賣上高を算定、經營規模を推定する、⑤右以外の多數業種に於ては地方の實情にとづき、所要生計費および營業費を推算これにより賣上高を推定する、⑥製造、加工、修繕等の技術を伴ふ業種に於ては技術程度や設備等を參照して推定する
△整理店舗ならびに轉廈業者選定の手續案要領つぎのごとし
一、一定地區に於ける特定業種の必

二、現在の總店舗數より必要店舗數を控除して整理店舗數並轉業者數を推定すること

三、整理店舗の具體的選定方法

(一) 選定條件 ① 基本的條件 ① 店舗の位置、② 經營規模（營業面積、營業設備、從業員數、物資取扱高、營業稅納付高の中明確なものより判定のこと）③ 經營採算、④ 營業年數 ⑤ 技術及技術的設備、⑥ 參照すべき條件、① 營業主の經營才幹、人格、時局認識、② サービスの良否

(二) 選定條件の組合せ、重點の置き所は業種業態地方實情によるべく之を畫一的に決定し難し、されど業種により大體の區別をなし得べし、（第二整理店舗の具體的選定中の二項参照のこと）

四、整理店舗數の一、五倍の店舗を選定し之を整理候補店舗となし、爾餘を殘存候補店舗となす

五、整理候補店舗中より左の手續により轉業者を選定すること

(一) 希望による轉業者の選定 適當の共助金の支給を條件として希望者を募ること

(二) 特定の基準による轉業者の選定 轉業希望者のみを以て轉業豫定數に満たざるときは希望者を除きたる整理候補店舗の營業主中より選定を行ふ、①事實上の營業主につき審議し轉換困難のものを除くこと、①年齢四十五歳以上の男子、②婦人營業主にして轉業困難と認めらるるもの、③身體虛弱不具廢疾者、④事實上の

運海·船語

計畫造船勞務對策 實施要綱

たこれによつれ從來懸案となつてゐた左の如き諸點が明かにされた
一、残存せしむるべき必要店舗數は左
の方法によつて推定する④地區定量
割當制の採用可能なる業種乃至は一
消費者當り消費高と當該地區における
消費者概数を推知し得るが如き業種に於ては適正規模經營の配給擔當
を除すること、⑤前項以外の業種に於ては、適正規模經營の所要賣上高
を以て當該地區に對する總供給高又
は當該地區所在の當該業者全部の推
定總賣上高を除すること

一、必要店舗數の推定に當つては左
の事情を考慮すること、①推定され
たる店舗數は業種別特異性にとづ
く分散度、地區内消費者の密度と購
賣力、消費者の購買上の便宜等を參
照して増減すること、②將來物資の
供給高が減少する見込の場合はその
減少度によつて店舗の減少を考慮す
ること

要店舗數を決定すること、之が決定
につきては適正規模經營とその適正
配置状態を考慮すること（第一必要
店舗數と店舗整理數の決定を参照の
こと）

二、現在の總店舗數より必要店舗數
を控除して整理店舗數並轉業者數を
推定すること

三、整理店舗の具體的選定方法
(一) 選定條件 ① 基本的條件 ①
店舗の位置、②經營規模（營業面積
營業設備、從業員數、物資取扱高、
營業稅納付高の中明確なものより判
定のこと）③經營採算、④營業年數
⑤技術及技術的設備、⑥參照すべき
條件、①營業主の經營才幹、人格、
時局認識、②サービスの良否

(二) 選定條件の組合せ、重點の置
き所は業種業態地方實情によるべく
之を畫一的に決定し難し、されど業
種により大體の區別をなし得べし、
(第二整理店舗の具體的選定中の二
項参照のこと)

營業主たりし戦死者戦病死者又は出征軍人の遺家族、傷痍軍人等にして轉業困難と認めるらるもの、(四)のものを除き他のものと轉業可能者と看做し、(1)體力壯健なること、(2)扶養家族少なきこと、(3)營業外收入多きこと、(4)轉換に都合よき経験、技能、資質を有することの條件を參照して選定すること

六、以上を以て尙ほ轉業者豫定數に満たざるときは殘存候船舶店舗の營業主につき同一要領により轉業者の選定を行ふこと、但しこの場合は配給に支障を來さざるやう店舗は残置せしめる等の措置を講ずること

（二）實施要綱

【二】さきに閣議決定を見た戰時造船關係勞務對策要綱はいよいよ来る八月一日より實施することとなつたので厚生省では廿三日學士會館にこれが實施に關する打合會を開催、小泉厚相、武井厚生次官、海軍省および海務院關係官のほか小畠産報理事長、斯波造船船統制會社社長特に民間側より郷古三菱重工業社長ほか各造船會社代表者出席、持永労働局長より大要左の如き實施方策につき詳細説明を行つたが八月一日より四ヶ月間を計畫造船強調期間として一般國民に呼びかけ、戰時計畫造船に對する協力を求めることとなつた

△實施要領（一）計畫造船強調期間（八月より四ヶ月間）を設定し一般國民造船計畫に對する認識を深め進んで之に協力せしめる措置を講ずること（二）關係官吏及事業主等に對し對策の周知徹底を圖る爲め

左の措置を講ずる。
機関のプロツク別會議の開
長のプロツク別會議の開
△労務配置對策（
のプロツク別會議の開
の供出に付協力を
船關係業者に對し
極力朝鮮人勞務者
導する（三）造船場
に付ては其の作業
當とする作業の種
せしめると共に右
者をして國民勤勞
元道府縣に對し都
する様指導する（
隊の指導者たるべ
務の重要性を認識
しむること、（二）
實際の視察見學せ
講ずる（六）特殊
互に援助せしむる
導する
△勞務管理對策（
①部隊組織特に海
備し從業組織との
しむること、（二）
基く規律訓練の徹
と（二）從業者の
級指導者をして工
身上及家庭の事情
に知悉する努力を
工員の直屬指導者
を爲さしむること、
養訓練、（一）重要事
行規則第十三條によ
りに準據し從業者
例に準據し從業者

を期せしむること、(2)不良従業者に對しては最寄の道場其の他適當なる場所を利用し「行」を中心とする特種鍛成を施さしむること(四)寄宿舎の管理、(1)事業主及幹部職員をして適時寄宿舎に於て工員と起床を共にし且之を點検せしめ設備及管理の改善に努めしむること(五)災害の全準則及安全施設の標準を定むると共に安全教育方法をも指導し以て事業主をして科學的災害防止方策の徹底を圖らしむること(六)就業時間(1)就業時間十二時間を超えて就業せしむるときは労働力の維持増強の爲左の如き措置を講ずること、(4)其期間及職種及眞に必要な限度に止めしむることと、(2)労務者の缺勤、疾病等に特に周密なる注意を拂はしめる必要に應じビタミンB₁及其他ビタミン製劑の補給夜食の給與等を爲さしむること、(3)爾後の就業に付就業時間の短縮、休憩時間等疲労回復の爲有効なる措置を探らしむること(七)賃金制度の改善(1)工場間又は職種間に於ける賃金の不均衡を出来る限り是正せしめ労務者をして勤労の熱意開昂揚せしむること、(2)各工場の賃金制度に根本的検討を加へ之を合理的ならしむる爲左の如き措置を講ずること、(3)諸負單價又は獎勵加給率の決定方法、賃金算定期に方法等にして不適當なるものは成るべく速に之を是正せしむること、(4)手當の一部を基本給に繰入れ諸負利益率を調整し又は生活費を基準として保證給の額を定むる等出來得る限り賃金の安定を圖らしむること、(5)

【七・西】南方地域の沈船處理に從事しつつある大東亜海事組合は發展的解消のうへ新に資本金一千萬圓(四分ノ一拂込)をもつて大東亜海事興業株式會社を設立することとなり廿三日帝國ホテルに創立總會を開き定款及び役員決定新發足を行つた、選信當局では同社の設立を機會に今後大東亜の廣海域における沈船處理作業は日本海難救助會社と同會社との二本建で計畫的に實施する方針を定め群小沈船引揚解撤業者の南方進出はこれを許可せず必要に應じて前記兩會社の傘下に吸収統合することとなつた、同社の役員は左の通り△社長安田粧、△副社長岡田勢一、△常務遠藤盛彌、橋口保孝、△取締役甘糟満五郎、北川淺吉、宮地民之助野坂喜代吉、白木徹夫、△監査役吉井兵視、△相談役山下龜三郎道氏(日本水產)が決定した

【七・元】船舶運營會では船員養成の緊要なるにかんがみ從來日本海運協會、船員職業紹介所、海運報國關等が行つてきた船員募集事務を運營會船員局に統合、同局内に整備部を新設することとなつた、部長には原種設(日本水產)が決定した

沈船引揚は二社に統合

解消のうへ新に資本金一千萬圓(四
分ノ一拂込)をもつて大東亜海事興
業株式會社を設立することとなり廿
三日帝國ホテルに創立總會を開き定
款及び役員決定新發起を行つた、選
信當局では同社の設立を機會に今後
大東亜の廣海域における沈船處理作
業は日本海難救助會社と同會社との
二本建で計畫的に實施する方針を定
め群小沈船引揚解撤業による南方進出
はこれを許可せず必要に應じて前記
兩會社の傘下に吸收統合することと
なつた、同社の役員は左の通り
△社長安田粧、△副社長岡田勢一、
△常務遠藤盛彌、鷲口保孝、△取締
役甘樋浅五郎、北川淺吉、宮地良之
助野坂喜代吉、白木徹夫、△監査役
吉井兵視、△相談役山下龜三郎

圖 1 總市地稅局會計處之點算以備上場

賊政・金融

日銀、儲銀に借款供與

【七・六】大東亜戦争勃發後の新情勢に對應し國民政府は過般來備備銀行券の對舊法幣等價リンク離脱、上海以下主要地區における舊法幣の流通禁止等舊法幣打倒の果敢なる通貨攻勢を展開、豫期以上の成績を收めつゝあるが、國民政府の政治、經濟力育成と對舊法幣通貨闘争の完遂を期するため目下來朝中の國府財政部長兼中央儲備銀行總裁周佛海氏は我が關係當局との間に借款交渉を進めた結果圓満なる諒解に到達、政府は日本銀行をして中央儲備銀行に對し總額一億圓の借款を供與せしめることとなり、廿八日午後三時賀屋藏相と周佛海氏との最後的會見を行ひ、同日午後四時日銀本店において周佛海氏と結城日銀總裁との間に正式調印

日銀、諸銀に借款供與

賤政・金融

の成立を見るに之に充分なる考である。日本銀行とし、其の有力なる發展を遂げるに於ける日本銀行の役割は、勿論、その機構確立に對するものであり、機構確立に對するものである。

(一) 日本銀行
し五箇年を期するものを貸付くるも、(二) 中央儲
し年三分五厘拂ふものとす。(三) 中央儲
隨時借入金を拂ふものとす。(四) 右期限長し得るものとす。

會統制規程認可
行は中央備備銀行に
限とし日本通貨一億
のとす
返済し得るものとす
の割合を以て利息を
約の要綱は次の如く
に至つた次第である
ては同行が大東亞金
一翼として將來堅實
ることを確信すると
る協力並に支援を惜
、尙此度の借款供與
が泰國大藏省に對し
共に大東亞共榮圈内
を信用の基礎とする
して更に一步を進め
今後圓貨の大東亞共
命は愈々重大となる
約の要綱は次の如く
とす
備銀行は期限内と離
認可し、廿二日付を
は兩行協議の上更に

組合金融統制會規程認可

融共な款の増進に關する件（同上第五回）

【七・三】組合金融統制規程はもつて農林、大蔵、銀行等の各同規程は大蔵新制會における統制規程である。

國稅代理店設立規程は大蔵省で本銀行本支店所矢市に日本銀行國稅局成績を收めたので「日本銀行の特別取扱手續」ことになり即日施行される。

延次で對支も近く横濱市にも開會する。

國稅代理店設置地域擴張

(二) 事業の機動化並にその件(同上第六號)
財團法規程認可

實施

に對し資力その他
當に分割引取を指
したもので分割引取
したがこのうち證
の分三百萬圓は同
社を通じて一般に
となつてゐる(單
△普銀統制會一五、
制會五、〇〇〇△
〇〇△組合金融統
信託統制會一、〇〇
制會および北拓、
臺銀、興銀合計二、
受會社統制會三、
尙は戦時金融債券
右の如き分割引取
否かについては尙
が少くとも近く發
は右方法を踏襲す
また各金融機關の
によれば増加總額
團親引に準じ向ふ
ぬ建前をとつてゐ

第一四半期貯蓄增加好調

ぬ建前をとつてゐ

として全下の會員の事情を考慮し適導することとなつて置局は左の如く決定
券引受會社統制會
統制會所屬證券會
賣捌かしめること
位半圓) △地銀統
△銀銀行統制會二、○
△勸農金融統
鮮銀、朝鮮殖產、
△證券引
○○○

は五十米登った個處から麓驛へ逆行自然ブレークの爲停車大破し、五十名をのせた下り車(車掌加藤勘次)は五十米下つた個處から急勾配のため猛烈な勢でレールから脱線したまゝ降下し數本の電柱にぶつかり滅茶々々に大破頂上から二百米の個處で顛覆停止した、このため即死二名、收容後死亡一名、重傷者廿一名を出

したところ更に四十四名の新患者を発見した

▲石塚福密顧問官【七・二】福密顧問官石塚英藏氏はかねて病氣療養中のところ氣管支肺炎を併發し二十八日午前五時半分牛込區原町二丁目七

の自邸において逝去した、行年七十
七

大日本體育會首腦部決定

當り午後七時までに九名の死體を引揚げた

【七・三】廿六日午後三時半頃宮崎市延命地藏尊祭第四日目の川降りの船の群が大淀川鐵橋上手に差しかゝつた際お供船が顛覆六十餘名の同市内國民學校生徒の内十數名が行方不明となり警察警防團が總掛りで捜査に當り午後七時までに九名の死體を引揚げた

【七・四】廿六日午後三時半頃天臺宗比叡山延慶寺横川中堂に落雷同堂を全焼した、横川中堂は慈覺大師の創始現在の建物は慶長九年の建築にかかり國寶建物である

【七・五】卅日午後二時半頃天臺宗比叡山延慶寺横川中堂に落雷同堂を全焼した、横川中堂は慈覺大師の創始現在の建物は慶長九年の建築にかかり國寶建物である

權太三菱鑄業所爆發

【七・六】卅一日午前七時三十分頃権太名好郡惠須取町字塔路三菱鑄業所第一坑授產現場坑口より百五十米の地點にガス爆發あり即死二名、重輕傷者十八名を出した

川崎に集團赤痢患者

【七・七】川崎市東京電氣小向工場の少年工寮舎で去る廿八日から廿日まことに廿八名の赤痢患者を發生、卅一

日午後縣から兒玉防疫醫が出張調査

技术會並に日滿交驛武道大會は八月

體育運動課長北澤潔

東亞大會、日滿武道團體式

【七・八】満洲建國十周年慶祝東亞競

技大會並に日滿交驛武道大會は八月

各地より參集した精銳百七十二校師

長谷眞三郎、陸軍省兵務課長兒玉久

藏、厚生省體鍊課長宮脇倫、文部省

體育運動課長北澤潔

馬鹿（スエーデン）【七・三】廿二

日夜マルメ競技場で舉行された競技

銀（スエーデン）【七・三】廿二

最初の全國女子中等、師範學校

シードー・ハッジ選手は二千五百米に米國

サン・ロマン選手の五分一六秒八を

破り五分一六秒四の世界新記録を出

したところ更に四十四名の新患者を

八日から新京で華々しく開催される

大會に參加する日本代表團式が

廿八日午前十時半から東亞會館で

舉行された高辻委員長の挨拶に次い

て競技團長には深尾隆太郎男、武道

團長に藤沼庄平氏を委嘱、競技には

秋父宮殿下、武道には梨本宮殿下か

らそれぞれ御下賜の團旗を授與し役

員選手闈は直ちに大東亞會館前に整

列、兩團旗を先頭に行進二重橋に至

り宮城を遙拜、役員並に選手代表は

靖國神社、明治神宮に參拜、正午か

ら再び大東亞會館において壯行會を

行ひ午後六時半閉會、一行は直に東

京驛に駆付け同八時發急行で壯途に

就いた

形決勝に旗野讓（東府四女）は二分

四一秒の日本新記録、百米自由形、

二百米繼泳の兩種に本年度最高記録

を出した成績左の通り

△女子中等學校

△陸上府立一女△水上府立四女△籠

球福島高女△排球中村高女△軟庭東

京櫻町高女△弓道廣島福山高女

△女子師範學校

△陸上鳥取△水上和歌山△籠球千葉

△排球石川△軟庭鹿兒島△弓道愛媛

△水球府立△野球鹿島、△庭球一高

△滑艇（固定底艇）六高（滑底艇）

①東京47・5 ②神戸33・7 ③大阪30

△高△蹴球五高△ラグビー甲南△ホ

△カーボルダ豫△柔道六高△剣道二高

△弓道七高△射撃六高△馬術城大豫

△野球浦和△排球福岡

△複決勝

△單決勝

△關學3

212121

121314

0 廣松（早大）

崔（關學）2

2321

2117

0 藤井（關學）

崔（關學）3

212121

121314

0 廣山（早大）

藤井（關學）3

212121

121314

0 廣山（早大）

崔（關學）2

2321

2117

0 藤井（關學）

崔（關學）3

212121

121314

0 廣山（早大）

崔（關學）2

2321

2117

0 藤井（關學）

崔（關學）3

212121

121314

0 廣山（早大）

崔（關學）2

2321

2117

0 藤井（關學）

崔（關學）3

212121

121314

0 廣山（早大）

崔（關學）2

2321

2117

0 藤井（關學）

崔（關學）3

212121

121314

0 廣山（早大）

崔（關學）2

2321

2117

0 藤井（關學）

崔（關學）3

212121

121314

0 廣山（早大）

崔（關學）2

2321

2117

0 藤井（關學）

崔（關學）3

212121

121314

0 廣山（早大）

崔（關學）2

2321

2117

0 藤井（關學）

崔（關學）3

212121

121314

0 廣山（早大）

崔（關學）2

2321

2117

0 藤井（關學）

崔（關學）3

212121

121314

0 廣山（早大）

崔（關學）2

2321

2117

0 藤井（關學）

崔（關學）3

212121

121314

0 廣山（早大）

崔（關學）2

2321

2117

0 藤井（關學）

崔（關學）3

212121

121314

0 廣山（早大）

崔（關學）2

2321

2117

0 藤井（關學）

崔（關學）3

212121

121314

0 廣山（早大）

崔（關學）2

2321

2117

0 藤井（關學）

崔（關學）3

212121

121314

0 廣山（早大）

崔（關學）2

2321

2117

0 藤井（關學）

崔（關學）3

212121

121314

0 廣山（早大）

崔（關學）2

2321

2117

0 藤井（關學）

崔（關學）3

212121

121314

0 廣山（早大）

崔（關學）2

2321

2117

0 藤井（關學）

崔（關學）3

212121

121314

0 廣山（早大）

崔（關學）2

2321

2117

0 藤井（關學）

崔（關學）3

212121

121314

0 廣山（早大）

崔（關學）2

2321

2117

0 藤井（關學）

崔（關學）3

212121

121314

0 廣山（早大）

崔（關學）2

2321

2117

0 藤井（關學）

崔（關學）3

212121

121314

0 廣山（早大）

崔（關學）2

2321

2117

0 藤井（關學）

崔（關學）3

212121

121314

0 廣山（早大）

崔（關學）2

2321

2117

0 藤井（關學）

崔（關學）3

212121

121314

0 廣山（早大）

崔（關學）2

2321

2117

0 藤井（關學）

崔（關學）3

212121

121314

0 廣山（早大）

崔（關學）2

2321

2117

0 藤井（關學）

崔（關學）3

212121

121314

0 廣山（早大）

崔（關學）2

2321

2117

0 藤井（關學）

崔（關學）3

212121

121314

0 廣山（早大）

崔（關學）2

2321

2117

0 藤井（關學）

崔（關學）3

212121

121314

0 廣山（早大）

崔（關學）2

2321

2117

0 藤井（關學）

崔（關學）3

212121

亞東

大東亜共榮圏を圍繞する重慶、

印度、濠洲は、それぞれに烈しい

苦悶の相貌を呈してゐる。殊に印

度の如きはその本然の姿に還るた

めに脱皮の試練を更に續けてゐる

のだ。併し、これ迄の試練が如何

なる形で決論付けられるか？ 八

月七日のボンベイ會議は、以上の

如き重大な意味を負ふて近づきつ

ある。英國はクリップス提案以

上に印度の新生を認めようとはし

てゐない。これに對して、ガンダ

ーの「自由印度」獲得の決意は不動であり、既に彼は、来るべきボンベ

イ會議を契機として不服従運動の展開を宣言してゐるのである。英國の

工作は、今や、懷柔切崩しの段階から武力彈壓へと奥の手を用ひんとし、

かくて印度獨立の大舞臺は刻々大詰に迫りつつある。

また苦悶する重慶の相貌は、自給抗戰の破綻に露呈してゐる。即ち、

孤立化せる重慶の抗戰力を食ひ止めるべく、彼等は、西北ルートの確保

に躍起の工作を開始した。そこからは當然國共の對立を導くが、更に周

恩來の國民黨歸屬問題を繰り返して、その内紛は更に激化せんとし、この間

に英米ソ大使の暗躍が傳へられてゐる。他方濠洲では盛んにカーチン、

フレザー、マッカーサーの會議が行はれてゐるが、かかる頻々たる三者の

協議から何が生れて來るであらうか。結局は、濠洲の危機を訴へ英米の援助を要請するのが落ちであるらしい。

以上の如き外廓の諸相を外にして、大東亜圏の建設は、遅しくも續けられてゐる。國民政府の新國民運動は、朝日奈氏の着任により先づ青

年運動として發足した。青年指導者の養成を目指して各大學生の訓練が

開始されたのである。更に周佛海氏の一億圓借款の成立は、新中國經濟

南京【七八】八月中旬新京で舉行さ

れ、英國政府は新國民運動の推進力と

して青少年組織運動の中心となるべ

き指導者を養成せんとする國府新國

民運動促進委員會の全國優秀大學生

夏季訓練班は廿七日午前九時半同會

黙認氏等委員多數列席の下に開講式

を行はれてゐるが、かかる頻々たる三者

の協議から何が生れて來るであらうか。結局は、濠洲の危機を訴へ英米

の援助を要請するのが落ちであるらしい。

南京【七八】新國民運動の推進力と

して青少年組織運動の中心となるべ

き指導者を養成せんとする國府新國

民運動促進委員會の全國優秀大學生

夏季訓練班は廿七日午前九時半同會

黙認氏等委員多數列席の下に開講式

を行はれてゐるが、かかる頻々たる三者

の協議から何が生れて來るであらうか。結局は、濠洲の危機を訴へ英米

の援助を要請するのが落ちであるらしい。

南京【七八】新國民運動の推進力と

して青少年組織運動の中心となるべ

き指導者を養成せんとする國府新國

民運動促進委員會の全國優秀大學生

夏季訓練班は廿七日午前九時半同會

黙認氏等委員多數列席の下に開講式

を行はれてゐるが、かかる頻々たる三者

の協議から何が生れて來るであらうか。結局は、濠洲の危機を訴へ英米

の援助を要請のが落ちであるらしい。

南京【七八】新國民運動の推進力と

して青少年組織運動の中心となるべ

き指導者を養成せんとする國府新國

民運動促進委員會の全國優秀大學生

夏季訓練班は廿七日午前九時半同會

黙認氏等委員多數列席の下に開講式

を行はれてゐるが、かかる頻々たる三者

の協議から何が生れて來るであらうか。結局は、濠洲の危機を訴へ英米

の援助を要請のが落ちであるらしい。

南京【七八】新國民運動の推進力と

して青少年組織運動の中心となるべ

き指導者を養成せんとする國府新國

民運動促進委員會の全國優秀大學生

夏季訓練班は廿七日午前九時半同會

黙認氏等委員多數列席の下に開講式

を行はれてゐるが、かかる頻々たる三者

の協議から何が生れて來るであらうか。結局は、濠洲の危機を訴へ英米

の援助を要請のが落ちであるらしい。

南京【七八】新國民運動の推進力と

して青少年組織運動の中心となるべ

き指導者を養成せんとする國府新國

民運動促進委員會の全國優秀大學生

夏季訓練班は廿七日午前九時半同會

黙認氏等委員多數列席の下に開講式

を行はれてゐるが、かかる頻々たる三者

の協議から何が生れて來るであらうか。結局は、濠洲の危機を訴へ英米

の援助を要請のが落ちであるらしい。

南京【七八】新國民運動の推進力と

して青少年組織運動の中心となるべ

き指導者を養成せんとする國府新國

民運動促進委員會の全國優秀大學生

夏季訓練班は廿七日午前九時半同會

黙認氏等委員多數列席の下に開講式

を行はれてゐるが、かかる頻々たる三者

の協議から何が生れて來るであらうか。結局は、濠洲の危機を訴へ英米

の援助を要請のが落ちであるらしい。

南京【七八】新國民運動の推進力と

して青少年組織運動の中心となるべ

き指導者を養成せんとする國府新國

民運動促進委員會の全國優秀大學生

夏季訓練班は廿七日午前九時半同會

黙認氏等委員多數列席の下に開講式

を行はれてゐるが、かかる頻々たる三者

の協議から何が生れて來るであらうか。結局は、濠洲の危機を訴へ英米

の援助を要請のが落ちであるらしい。

南京【七八】新國民運動の推進力と

して青少年組織運動の中心となるべ

き指導者を養成せんとする國府新國

民運動促進委員會の全國優秀大學生

夏季訓練班は廿七日午前九時半同會

黙認氏等委員多數列席の下に開講式

を行はれてゐるが、かかる頻々たる三者

の協議から何が生れて來るであらうか。結局は、濠洲の危機を訴へ英米

の援助を要請のが落ちであるらしい。

南京【七八】新國民運動の推進力と

して青少年組織運動の中心となるべ

き指導者を養成せんとする國府新國

民運動促進委員會の全國優秀大學生

夏季訓練班は廿七日午前九時半同會

黙認氏等委員多數列席の下に開講式

を行はれてゐるが、かかる頻々たる三者

の協議から何が生れて來るであらうか。結局は、濠洲の危機を訴へ英米

の援助を要請のが落ちであるらしい。

南京【七八】新國民運動の推進力と

して青少年組織運動の中心となるべ

き指導者を養成せんとする國府新國

民運動促進委員會の全國優秀大學生

夏季訓練班は廿七日午前九時半同會

黙認氏等委員多數列席の下に開講式

を行はれてゐるが、かかる頻々たる三者

の協議から何が生れて來るであらうか。結局は、濠洲の危機を訴へ英米

の援助を要請のが落ちであるらしい。

南京【七八】新國民運動の推進力と

して青少年組織運動の中心となるべ

き指導者を養成せんとする國府新國

民運動促進委員會の全國優秀大學生

夏季訓練班は廿七日午前九時半同會

黙認氏等委員多數列席の下に開講式

を行はれてゐるが、かかる頻々たる三者

の協議から何が生れて來るであらうか。結局は、濠洲の危機を訴へ英米

の援助を要請のが落ちであるらしい。

南京【七八】新國民運動の推進力と

して青少年組織運動の中心となるべ

き指導者を養成せんとする國府新國

民運動促進委員會の全國優秀大學生

夏季訓練班は廿七日午前九時半同會

黙認氏等委員多數列席の下に開講式

を行はれてゐるが、かかる頻々たる三者

の協議から何が生れて來るであらうか。結局は、濠洲の危機を訴へ英米

の援助を要請のが落ちであるらしい。

南京【七八】新國民運動の推進力と

して青少年組織運動の中心となるべ

き指導者を養成せんとする國府新國

民運動促進委員會の全國優秀大學生

夏季訓練班は廿七日午前九時半同會

黙認氏等委員多數列席の下に開講式

を行はれてゐるが、かかる頻々たる三者

の協議から何が生れて來るであらうか。結局は、濠洲の危機を訴へ英米

の援助を要請のが落ちであるらしい。

南京【七八】新國民運動の推進力と

して青少年組織運動の中心となるべ

き指導者を養成せんとする國府新國

民運動促進委員會の全國優秀大學生

夏季訓練班は廿七日午前九時半同會

黙認氏等委員多數列席の下に開講式

を行はれてゐるが、かかる頻々たる三者

の協議から何が生れて來るであらうか。結局は、濠洲の危機を訴へ英米

の援助を要請のが落ちであるらしい。

南京【七八】新國民運動の推進力と

して青少年組織運動の中心となるべ

き指導者を養成せんとする國府新國

民運動促進委員會の全國優秀大學生

夏季訓練班は廿七日午前九時半同會

黙認氏等委員多數列席の下に開講式

を行はれてゐるが、かかる頻々たる三者

の協議から何が生れて來るであらうか。結局は、濠洲の危機を訴へ英米

の援助を要請のが落ちであるらしい。

南京【七八】新國民運動の推進力と

して青少年組織運動の中心となるべ

き指導者を養成せんとする國府新國

民運動促進委員會の全國優秀大學生

夏季訓練班は廿七日午前九時半同會

黙認氏等委員多數列席の下に開講式

を行はれてゐるが、かかる頻々たる三者

の協議から何が生れて來るであらうか。結局は、濠洲の危機を訴へ英米

の援助を要請のが落ちであるらしい。

南京【七八】新國民運動の推進力と

して青少年組織運動の中心となるべ

き指導者を養成せんとする國府新國

民運動促進委員會の全國優秀大學生

夏季訓練班は廿七日午前九時半同會

黙認氏等委員多數列席の下に開講式

を行はれてゐるが、かかる頻々たる三者

の協議から何が生れて來るであらうか。結局は、濠洲の危機を訴へ英米

の援助を要請のが落ちであるらしい。

南京【七八】新國民運動の推進力と

して青少年組織運動の中心となるべ

き指導者を養成せんとする國府新國

民運動促進委員會の全國優秀大學生

夏季訓練班は廿七日午前九時半同會

黙認氏等委員多數列席の下に開講式

を行はれてゐるが、かかる頻々たる三者

の協議から何が生れて來るであらうか。結局は、濠洲の危機を訴へ英米

の援助を要請のが落ちであるらしい。

南京【七八】新國民運動の推進力と

して青少年組織運動の中心となるべ

き指導者を養成せんとする國府新國

民運動促進委員會の全國優秀大學生

夏季訓練班は廿七日午前九時半同會

黙認氏等委員多數列席の下に開講式

を行はれてゐるが、かかる頻々たる三者

の協議から何が生れて來るであらうか。結局は、濠洲の危機を訴へ英米

の援助を要請のが落ちであるらしい。

南京【七八】新國民運動の推進力と

して青少年組織運動の中心となるべ

き指導者を養成せんとする國府新國

民運動促進委員會の全國優秀大學生

夏季訓練班は廿七日午前九時半同會

黙認氏等委員多數列席の下に開講式

を行はれてゐるが、かかる頻々たる三者

の協議から何が生れて來るであらうか。結局は、濠洲の危機を訴へ英米

の援助を要請のが落ちであるらしい。

南京【七八】新國民運動の推進力と

して青少年組織運動の中心となるべ

き指導者を養成せんとする國府新國

民運動促進委員會の全國優秀大學生

夏季訓練班は廿七日午前九時半同會

黙認氏等委員多數列席の下に開講式

を行はれてゐるが、かかる頻々たる三者

の協議から何が生れて來るであらうか。結局は、濠洲の危機を訴へ英米

の援助を要請のが落ちであるらしい。

南京【七八】新國民運動の推進力と

して青少年組織運動の中心となるべ

き指導者を養成せんとする國府新國

民運動促進委員會の全國優秀大學生

夏季訓練班は廿七日午前九時半同會

黙認氏等委員多數列席の下に開講式

を行はれてゐるが、かかる頻々たる三者

の協議から何が生れて來るであらうか。結局は、濠洲の危機を訴へ英米

の援助を要請のが落ちであるらしい。

南京【七八】新國民運動の推進力と

して青少年組織運動の中心となるべ

き指導者を養成せんとする國府新國

民運動促進委員會の全國優秀大學生

夏季訓練班は廿七日午前九時半同會

黙認氏等委員多數列席の下に開講式

を行はれてゐるが、かかる頻々たる三者

の協議から何が生れて來るであらうか。結局は、濠洲の危機を訴へ英米

の援助を要請のが落ちであるらしい。

南京【七八】新國民運動の推進力と

して青少年組織運動の中心となるべ

き指導者を養成せんとする國府新國

民運動促進委員會の全國優秀大學生

夏季訓練班は廿七日午前九時半同會

黙認氏等委員多數列席の下に開講式

を行はれてゐるが、かかる頻々たる三者

</div

滿洲國

東亞教育大會開會

一

式舉行

新京【七・三】滿洲國政府主

催の滿洲建國十周年慶祝東亞教育大

會第一日は滿洲國內はもとより北は

樺太から南はパラオまで日本から

馳せ参じた親邦の代表及び隣邦中華

顧みるに我が滿洲國は十年前道義世

國、蒙疆更に今回滿洲國と正式國

交を開始した新興泰國の各代表並に

來賓五百餘名出席の下に廿二日新京

に開會、午前中は全參加者、忠靈塔、

建國忠靈廟に參拜、午後一時大會開

式を參行した

新京【七・三】第二日の二十三日午後

は時から午前の總會に引續き教育

行政、言語教育、政治教育、科學技

術教育及び初等教育の五部會を開催

各地域代表の提出議案を討議し同四

時分散會した

新京【七・三】第三日の廿四日は教育

行政、言語教育、科學技

術教育、初等教育の五部會を開き熱

心な討議を重ね正午過ぎ終了、午後

三時半より閉會式を舉行、三日間で

わたる會議は多大の成果を收めて閉

幕した

協和會十周年記念式典

新京【七・三】二十五日創立十周年記念日を迎へた滿洲帝國協和會では同萬會員と共に會創立の理想を想起し建國精神の眞理を把握しその護持繼續に向つて一致協力重大使命の完遂

て盛大なる創立十周年記念式典を舉行、張協和會長、三宅中央本部長以

下各本部職員、省市縣旗各本部事務長軍及び政府側關係者並に來賓三百餘名出席、式典に行續き協和會運動に挺身建國の華と散つた九十八名の殉職者、物故者慰靈祭を執行、三宅本部長の祭文朗讀あり、更に午前十時より創立以來會運動に精進苦闘を續け來つた勤續會務職員濱江省本部加藤連一氏ほか十四氏の表彰式を

を續けられ、正午終了した

▲張協和會長式辭

新京【七・三】協

和會十周年記念式典における張會長

の式辭要旨左の如し

馳せ参じた親邦の代表及び隣邦中華

顧みるに我が滿洲國は十年前道義世

界完成への第一歩として天意と親邦

交を開始した新興泰國の各代表並に

來賓五百餘名出席の下に廿二日新京

に開會、午前中は全參加者、忠靈塔、

建國忠靈廟に參拜、午後一時大會開

式を參行した

新京【七・三】第二日の二十三日午後

は時から午前の總會に引續き教育

行政、言語教育、政治教育、科學技

術教育及び初等教育の五部會を開催

各地域代表の提出議案を討議し同四

時分散會した

新京【七・三】第三日の廿四日は教育

行政、言語教育、科學技

術教育、初等教育の五部會を開き熱

心な討議を重ね正午過ぎ終了、午後

三時半より閉會式を舉行、三日間で

わたる會議は多大の成果を收めて閉

幕した

記念日を迎へるに當り過去における

現下内外の諸情勢は協和會の使命

のいよいよ重且つ大なりと痛感する

ものである、ここに意義ある十周年

記念日を迎へるに當り過去における

廣東【七三】蔣介石再度の印度訪問が傳へられ印度獨立運動を繞る重慶の態度は米國の動きと共に注目され、てゐるが、重慶來電によれば重慶では訪印視察團を派遣することに決し、さきの行政院會議で團長には蔣廷黻副團長顧毓琇以下羅家倫、沈宗濂等五名が選定され、一行は遅くとも八月末或は九月初旬には發足する豫定である。

卷之三

廣東 **七・五** 重慶政權國民參政會第
二次參政員の任期は本年二月で満了す
となり、重慶では國民參政會組織條
令修正を公布するとともに、全國に
わたりてこれが改選を行つてゐたが
このほど完了し、廿七日第三次國民參
政會の新メンバーが發表された

周恩来中共離脱か
周恩来來恩周
上海〔六三〕西安事變以來
國共合作の大立物として抗
戰支那に重要役割を演じた周恩来は
爾來駐滻代表として過去四年半に亘
り幾度か國共兩黨の危機に際し居中
斡旋に努めて來たが、最近中共最高
幹部會議は彼の黨籍を剝奪したとの
説をなす向あり、重慶に於ても茲數

日來同様の風説が頻りに喧傳されてゐる、現に同地政界では中共の周恩来來處分說と鬪聯して陳立夫、張國燭等の仲介で蔣介石對周恩來間に後者の國民黨への歸參を條件に一、周を某部の部長に、周の妻鄧超顥を全國婦女慰勞總會（會長宋美齡）の副會長に任命する
二、周夫婦及び同派分子の活動費として總額二百五十萬元を支給するとの諒解が成立してゐる旨取沙汰し

てゐるものとも中共最高幹部會議の開催が過ぎて、周の黨籍剝奪説は全く行き過ぎで、いまだ延安においてかかる決議がなされた事實はなく在重慶の中共機關紙新華日報は勿論國民黨側各機關報もこの問題に觸れることを避けてゐる。ただし問題の由つて來るとこは頗る古く、即ち中共代表または政會委員としての周恩來の親國民黨的態度は黨内において屢々物議をかもし、既に過去一ヶ年近く周の中廿九代表としての資格は事實上停止され董必武がこれに代つてゐる、そのト最近周夫婦が中共中央部再三の招請にも拘らず種々口實を設け延安に於ける幹部會議への出席を拒否するに及んで依然幹部連の疑惑を深めひいては反黨の罪名を擬せられるに至つたものである、然しながら毛澤東等による中共最高幹部は周恩來に對する専分は黨内の不統一を暴露し種々の批評發醜聞策に乗せられる恐れあること及び張國焘除名當時の如く是非曲直に關する水掛け論を惹起することとなり先づ周恩來の黨裏切り問題につき確證を握つた後斷固たる處置に堪へ自下證據かために苦心中でもある、他方重慶政界に於ても蔣介石が周恩來に對しその中共籍離脫後に於ける優遇條件を提示してゐることは公然の秘密になつてゐる

周恩來駐渝辦事處主任罷免

南京[七・六] 確報によれば中共側は廿五日正式に周恩來の中共書記として辨事處主任を罷免し、在重慶の中央執行員董必武をして當分間の職務を代行せしめるといはれ、一方延安側は中央政治局員秦邦憲、周恩來問題の查辨委員として重慶に急派することとなつた。

一モア英領駐支大使は行政院副大臣として、孔祥熙、外交部次長傅秉常、錢大钧相次いで訪問、長時間に亘り會談した後、同夜更にソ聯大使ペニキン氏を訪問協議を行つた。同氏の具體的内容はほんの少しが、親ソ派の巨頭孫科がこの頃來ししきりにソ聯大使と往來してゐるを孕む國共問題について協議してゐる。

從來周
に中共
轉向に
る顯著
祥熙及び
り國共關係
その對策に
而して猛烈
換を行つた
慶齡も國會
既派の人物
レツ會の組織
立抗爭の源
ものがあつ
最後の對
し黨中
られ

正統書圖

免
中日便
濟南七・五】山東地區における國共对立。兩軍の相剋は最近又もや地盤獲得をめぐつて再燃し、共産軍山東縱隊等の居程度三旅約三千と蔣系山東保安十五旅龍景月軍約二千は魯東地區壽光北方二十キロの劉家橋において去る十三日戰端を開き兩軍とも二百數十名の戦死

銀行監理官を銓衡

る行政組織と人員の民選を了したといはれ、この中共側の農工民衆獲得工作の進展は重慶國民黨側の行政機構と各所で衝突紛糾を醸しつゝある

談し
一シ
會談
ある
第三日
危機
つつ
ある
濟
上海
七三
重慶政權では
在荷調査を主眼として今回物資局を
して公司號業務検査暫行辦法を作成
せしめ、經濟部の承認を俟つて来る

九
廿三日より重慶市内の大規模商社の業務検査を開始し、物資の在荷状況に調査を中心的に物の部面よりする需給調査を行ふこととなつた、即ち重慶政府では去る三月農本局その他を統轄する物資局を新設し、物價の昂騰による利潤追求は物資面の窮乏に一層拍車をかけ、物資配給の不圓滑、物價騰貴を來しつゝあるので、新辦法により戦時物資を貯蔵する商社の業務管理を強化し物資需給の圓滑化を期せんとするもので、漸次重慶以外の各都市にも實施するはずである。

銀行監理官を銓衡

以來半歳に過ぎぬが、その財政状態は早くも健全財政の域に到達し今回成立を見た七、八、九月の三ヶ月間の豫算において早くも四十二萬ペソの剩餘金を計上するに至つた

米比軍看護婦も釋放

マニラ [七・四] 我軍當局では此島人捕虜中傷病者に對し逐次釋放の恩典を與へてきたが、廿二日更に米比軍に屬してバタアン、コレヒドールにあつた看護婦三十七名を釋放した。この中には一名の米人看護婦も含まれてゐるが、同人は直にサント・トマス大學の敵國人收容所に移されたり

マニラ [七・二五] 比島方面軍當局では、今回軍令をもつて比島内における無電機械の製造を禁止した。これは比島内において無電を利用して非合法的通信が行はれたり、または反目的なラジオ放送の行はれる危機を防止するためであるが、軍當局ではこの目的のため現在市中に販賣されてゐるラジオ乃至は無線電信機械を總て強制的に買上げることになつてをり。これに違反したものは嚴罰に處せらるが、ラジオ受信機の修理や部分品の販賣は今後も許される。

無電機製造禁止

マニラ〔七・四〕マニラ及びルソン島内各州にある小學校が更に八月一日から百校再開される、これによつてルソン島内は相當廣範圍に亘つての小學校再開をみることになるが、行政機關教育厚生部では比島青少年の職業的指導方針の強化並に食糧増産

公用語を制定

物資輸出入を軍が監理

マニラ [七・五] 軍當局は軍政實施以來比島に於ける日本語の使用を獎勵してゐたが廿四日附軍政命令第十三號を以て爾今比島に於ける公用語を日本語及びタガログ語とする旨指示した。これに依つて今後比島に於ける公文書等は總て日本語又はタガログ語を以て行はれることとなつた尙現在英語が未だ普及されてゐる關係島に於ける物資の輸出入統制に關する軍政命令を發し物資の全般的輸出入は軍が管理し、軍政部の許可を得て輸出入する場合其の他軍で定めた場合の外は一切輸出入を禁止することとなつた、よつて爾今比島に於ける輸出入は軍政部の指揮監督の下に比島輸出入物資取扱統制組合に一任されることとなつた

運動に對する一助として農林學校も再開すべく目下準備中である

比島人小賣商權の確立成る

マニラ [七三] 比島における小賣業者の組織化政策がとられた結果最近に至り比島人の手による小賣商權の確立が實現をみるに至つた、即ち行政府國勢調査統計局が最近調査蒐集した資料によるとマニラ市内の小賣店の數は六萬七千七百五十三軒であるが、そのうちの七割五分の五萬八百七十一軒が比島人經營となつてゐり、華僑經營のものが第二位で一萬五千三百五十六軒、一千六百二十二軒がその他の國籍の小賣商といふことになつてゐる。

敵性銀行清算事務開始

業三、諸債務支拂額定に前項徵用取扱部より勘定を差引いた殘額並に清算事務の開始により今後取立てられたる債務等を以てしこれ等の資金を將來の預金拂出に充てる。

四、諸預金の拂出は今後の債權取立額と睨み合せて行はれるが各銀行の債權額と資産内容を見るにこれ等敵性銀行の多くは敵國內に本店を有し從來本店間に對し送金を行ひたる事實並に米軍車輜と開戦と同時に比島各銀行の手持現金を持去りたる關係上、整理着手當時の手持現金は極めて少額であつたことによつて今後積極的に債權の取立てを行ひ得るつもりである。

五、敵性銀行にある一般預金の拂出は遅くも一月後には第一回の拂出を行ひ得るつもりである。

六、清算の行はれる敵性銀行は次の通りである

ビルマの二大政黨合同

ツク大會の諸決議を報告、印度完全獨立實現に努力する決意を披瀝最後にビルマ支部長ラティヤ氏に對する感謝決議を行ひ閉會した

ニラ [七・三] 比島派遣軍ではかね
比島人捕虜中傷病者に對し釋放の
典を與へて來たが、二十三日更に
レロ・ダサ陸軍大尉ほか四十一名
將校を釋放、全員皇軍の溫情に感
しつつ家族に引取られた

合が設立されその下に比島内の重要物資配給機構を一元的に統制したことは正に割期的な策と言ふべきである、同組合が差し當り配給すべく生活必需物資は綿製品、マツチ、關税、煙草、ラード、石鹼、紙類の七種目である。

比島人小賣商權の確立成る

マニラ【七・三】比島における小賣業者の大半は從來外國人、特に華僑にて支配されてゐたが、戦後軍政部及び比島行政府農商務部の手によつて比島人經營の小賣業者の聯合會組織強化政策がとられた結果最近は至り比島人の手による小賣商權の確立が實現を見るに至つた、即ち行政府國勢調査統計局が最近調査蒐集した資料によるとマニラ市内の小賣商店の數は六萬七千七百五十三軒であるが、そのうちの七割五分の五萬一千七十一軒が比島人經營となつてゐる、華僑經營のものが第二位で一萬五千三百五十六軒、一千六百二十二軒がその他の國籍の小賣商といふことになつてゐる。

卷之三

印度人代表報告演説會

要殘餘の資本をもつて諸債務の支拂勘定に充てることとする、比島に本店を有しない銀行の資本金査定に當つては軍政部において適當なる認定を行つた額を徵用財產勘定に繰入れる、徴用財產勘定は陸軍大臣の許可の下に沒收又は適度に運用する方針で、沒收せるものは軍資金歳入へ繰入れることとする、諸債務支拂勘定は前記徵用財產勘定を差引いた残額並に清算事務の開始により今後取立てられたる債權等を以てしそれ等の資金を將來の預金抽出に充てる。

四、諸預金の抽出は今後の債權取立て額と睨み合せて行はれるが各銀行の資産内容を見るにこれ等敵性銀行の多くは敵國內に本店を有し從來本店に對し送金を行ひたる事實並に米軍と開戦と同時に比島各銀行の手持現金を持去りたる關係上、整理着手當時の手持現金は極めて少額であつた、言ふ、黨員約三萬)兩黨の合同機運よつて今後積極的に債權の取立を行つた上取立額の範圍内で日・比人に對しては出来る限り多額を支拂ふつもありである。

五、敵性銀行にある一般預金の抽出は遅くも一月後には第一回の抽出を行ひ得るつもりである、清算の行はれる敵性銀行は次の

ラングーン【七・三】本月初旬バシコックで開催された印度獨立聯盟大會にビルマを代表して出席せるラティヤ氏ほか九名の報告演説會は印度獨立聯盟ビルマ支部主催の下に廿三日スリーハゴダ街グローヴ劇場に開催會員約一千名出席、代表よりバンコク大會の諸決議を報告、印度完全獨立實現に努力する決意を披露最後にビルマ支部長ラティヤ氏に對する感謝決議を行ひ閉會した

トン、バンドラ・ウ・セイン、ウ・

バ・ワインの諸氏が夫々理事に就任

することと決定した、綱領として

(二) 國内治安の急速な確立

(一) 行政機關施政方針絶対支持

(二) 新ビルマ建設に邁進

(一) 日本と協力し

て大東亜戦争遂實現の四項目をとる

こととなつてゐる、なほ將來は殘存

のユナイテッド・ナショナリスト黨

などの黨派にも合同の手を差し伸べ

ることとなつてゐる

東印度諸島

トノ、バーナード・ウ・セイン、ウ・

バ・ワインの諸氏が夫々理事に就任

することと決定した、綱領として

(二) 國内治安の急速な確立

(一) 行政機關施政方針絶対支持

(二) 新ビルマ建設に邁進

(一) 日本と協力し

て大東亜戦争遂實現の四項目をとる

こととなつてゐる、なほ將來は殘存

のユナイテッド・ナショナリスト黨

などの黨派にも合同の手を差し伸べ

ることとなつてゐる

昭南島【七・三】マレー軍政部では各

州の方行政を一段と強化するため

廿七日より廿九日迄三日間各州知事

を昭南に召集し、地方長官會議を開催

司政長官六氏昭南到着

昭南島【七・三】マレー軍政部では各

州の方行政を一段と強化するため

廿七日より廿九日迄三日間各州知事

を昭南に召集し、地方長官會議を開催

昭南島【七・三】マレー軍政部では各

州の方行政を一段と強化するため

廿七日より廿九日迄三日間各州知事

を昭南に召集し、地方長官會議を開催

昭南島【七・三】マレー軍政部では各

州の方行政を一段と強化するため

廿七日より廿九日迄三日間各州知事

を昭南に召集し、地方長官會議を開催

昭南島【七・三】マレー軍政部では各

州の方行政を一段と強化するため

廿七日より廿九日迄三日間各州知事

を昭南に召集し、地方長官會議を開催

司政長官六氏昭南到着

メルネオ華僑過去を清算

メルネオ○○【七・三】タチン州在住

ボルネオ派遣軍當局は管轄下二十萬の華僑に對し新軍

抗日不良分子を一掃してゐるが、廿

七日北はサンダカンより南はクチン

にいたる各地の華僑代表三十名が派

遣軍本部に出頭從來の援蔭援英の過

去を清算して皇軍に對する絕對の信

賴と忠誠とを誓ひ、國防獻金として

三百萬圓を獻納した旨を申出で來

候地の事務に當らしめるに定め

られたり

メダン華僑協會結成

メダン【七・三】メダン在住の華僑三

萬五千は從來の行きがかりを一切清

算數十に上る各種團體の發展的解消

を行ひ、メダン華僑協會が成立廿八

日午前十一時メダン軍政部前の廣場

で盛大な結成式を行ひ皇軍への協力

と忠節の情を披瀝した

印度獨立聯盟メダン支部結成

メダン【七・三】メダン在住の全印度

人はかねて印度獨立聯盟メダン支部

を結成すべく準備中であつたが、こ

の鎮護昭南神社は第一期工事を完了

更に内苑、外苑合せて四千平方メートル

の程役員其他顔觸れも決定したので

三十日正午同聯盟支部で嚴肅な發會

式を舉行した

メダン【七・三】メダン在住の全印度

人はかねて印度獨立聯盟メダン支部

を結成すべく準備中であつたが、こ

の鎮護昭南神社は第一期工事を完了

更に内苑、外苑合せて四千平方メートル

の程役員其他顔觸れも決定したので

三十日正午同聯盟支部で嚴肅な發會

式を舉行した

ジャバの四大橋開通式

ジャバ【七・三】バタビヤから東方

バタビヤ【三・三】バタビヤ

ジャバの四大橋開通式

英、印度共産黨禁壓を解く

リスボン【七・三】ロイター通信ニ

ーデリー電によればインド政廳は廿

二日從來徹底的に彈壓を加へてゐた

ガ・ン・ヂー回答要求

チユーリツビ【七・三】エクスチエン

ジ・テレグラフ通信の報道によれば

インド國民會議派の長老ガ・ン・ヂー翁

は廿一日デイリー・テレグラフ紙特

派員との會見において國民會議派は

指示する祭日には日本の祭日が含

まれてゐるものと解される

許可した旨次の如く言明した

英當局はインド共産黨機關紙ナシヨ

ナル・フレンド及びニュー・エージ

ボルネオ○○【七・三】タチン州在住

スナンは單行バタビヤに到着、本三

ダイヤ族、マレー人、印度人、華僑

政府並に各州政廳は共産主義宣傳の

ため罰せられた囚人が聯合國の戰爭

軍本部に參集、前田陸軍最高指揮官

遂行に進んで協力することを誓つた

トノ、バーナード・ウ・セイン、ウ・

バ・ワインの諸氏が夫々理事に就任

することと決定した、綱領として

(二) 國内治安の急速な確立

(一) 行政機關施政方針絶対支持

(二) 新ビルマ建設に邁進

(一) 日本と協力し

て大東亜戦争遂實現の四項目をとる

こととなつてゐる、なほ將來は殘存

のユナイテッド・ナショナリスト黨

などの黨派にも合同の手を差し伸べ

ることとなつてゐる

トノ、バーナード・ウ・セイン、ウ・

バ・ワインの諸氏が夫々理事に就任

することと決定した、綱領として

(二) 國内治安の急速な確立

(一) 行政機關施政方針絶対支持

(二) 新ビルマ建設に邁進

(一) 日本と協力し

て大東亜戦争遂實現の四項目をとる

こととなつてゐる、なほ將來は殘存

のユナイテッド・ナショナリスト黨

などの黨派にも合同の手を差し伸べ

ることとなつてゐる

トノ、バーナード・ウ・セイン、ウ・

バ・ワインの諸氏が夫々理事に就任

することと決定した、綱領として

(二) 國内治安の急速な確立

(一) 行政機關施政方針絶対支持

(二) 新ビルマ建設に邁進

(一) 日本と協力し

て大東亜戦争遂實現の四項目をとる

こととなつてゐる、なほ將來は殘存

のユナイテッド・ナショナリスト黨

などの黨派にも合同の手を差し伸べ

ることとなつてゐる

新富籤發行

新富鐵發行 クイビシエフ [七・三] ソ聯財務人民委員部は武器、軍需品供給の財源に充當するため廿五日から富鐵式莫債を開始した。ソ聯が富鐵を發行したことは開戦以來二回目のことでありソ聯勞働組合は全組合決議をもつて組員は總てその月給の一割以上を富鐵購入に振り向けることに決定した。富鐵の發行額は十五億ルーピルで一枚發行價格は二十ルーピルである金錢給與は最高五萬ルーピルから最低百ルーピルで實物給與は婦人用毛皮外套五百着(一着價格一萬二千ルーピル)金時計一千個(一個價格二千八百五十ルーピル)絨緞一千枚(一枚價格二千五百ルーピル)其他の種々の贊饰品が支給されることになつてゐる。抽籤は今年十一月十五日の豫定

一、獨軍非占領地帶における耕作地の擴大
一、共營農場員の私用地（プロツト利用による食糧増産運動を全國的に展開する
しかしてソ聯當局の發表によれば各期及び初春の嚴寒で北コーカサスやヴォルガ河流域では各種農作物の播種は例年より遅れたが其他の地方では順調で例へば沿海州の本年度收成率は政府計畫の十割六分カザツク地方では十割四分タビシエフ地方では十割一分中央アジアのアルタイ山麓地方では十割四厘の成績を挙げたと稱してゐる
ス首相將士を激勵
モスクワ〔七・三〕スターリン首相は廿日ラジオを通じて前線の將士に對し「赤軍將士は退却をやめよ、勝利を獲得するまでは死を賭して抗戦すべし」との命令を發した、「一方赤軍機關紙『赤い星』はスターリン首相の命令に言及して左の如く述べてゐる
一步も後退するなどのスターリン等の命令は國民の總意である、この命令を遵守してこそ我々は祖國の母全を確得出来るのである

官より前線小隊長まで)へ授與される、今回の勳章の名に冠せられる。將軍に何れもロシア戦史に勇名を残せた鬪將の名に因んだものである。

食糧確保に苦闘 タイビンエフ [七・三] 國民特に赤軍に食糧を供給する問題は極めて深刻で政府は全共營農場に對し、一九四二年度の收穫から一億四千五百萬ドルの穀物を赤軍の食糧として提供する義務を負はせた、その結果農民の負擔は一段と重くなり農村の手不足を補ふため職業を持たぬ市民特に十四歳以上五十歳迄の婦女子が農業労働に勤員され、この農業労働に勤員された少女を忌避した少女は六ヶ月間の

ノルグレン、セーリングス首相は十三萬クローネと前年同期の五億三千八百六十一萬クローネに比し五倍以上の大増加である。赤軍將士は退却をやめ、勝利百十八萬クローネの方の減少である。赤軍を獲得するまでは死を賭して抗戦すべし」との命令を發した。一方赤軍機關紙「赤い星」はスターリン首相の命令に言及して左の如く述べてゐる。

一步も後退するなどのダメージが相の命令は國民の總意である、この命令を遵守してこそ我々は祖國の保全を確得出來るのである。

ストツクホルム【七三】スエーデブルガリア兩國政府間に交渉中で、新貿易協定は今回ソフィアにて正式調印された。新協定によれば兩國は此後一ヶ年間にブルガリ貨にして四億レバの物資を互に交換することとなつてゐる。

勃瑞典新通商協定成立

又首相將士を激勵

五日の豫定

ス首相將士を激勵
の減少、一方輸出は五億四千七百

上半期輸出入減少

用毛皮外套五百着（一着價格一萬二

は政府計画の十割六分カザツク地方
上半期輸出入減少

革命前の國歌を復活

ある金鉄綱與は最高五萬ルーブルから最低百ルーブルで實物給與は婦人

商は例年より遅れたが其他の地方では順調で例へば沿海州の本年度收穫

亞、西物資交換交涉

五日の豫定

ス首相將士を激勵
の減少、一方輸出は五億四千七百

ルーマニアの近状

格二千八百五十ルーブル) 絨緞一千文(一文賣各二千五百一)、

十割一分中央アジアのアルタイ山麓 上半期中に於けるスウェーデンの

アジレス諸島に増兵

新富籤發行

のため婦人及び青少年百萬人を農村ドル・ネフスキ勳章であるが拔擢

新富鐵道行のため婦人及び青少年百萬人を農村ドル・ネフスキーモダニズムであるが抜群側の販賣主張は恐らくスウェーデンに増年アゾレス諸島に増年

アゾレス諸島に増兵

強制労働に附されたといふ話もある
リスボン【七・三】クイビシエフより

ソ聯三勳章を新たに制定

芬政府和平說を否定

リスボン【03・它】 タイビシヨフより

クイビシェフ【七・三】ソ聯政府は全 リスボン【七・三】ヘルシンキ來電

王宮の警備に當つてゐる、またエジプト軍は英軍に代つて各地の鐵道中心地、道路交叉點、橋梁並にスエズ運河地帶の大部分を占據してゐると云はれるエジプト軍司令部はエジプト軍に對しその新占據地を侵さんとするものは、英軍たると否とを問はず發砲するやう嚴令を與へてゐるが當地消息通は今回のエジプト軍の行動はエジプト駐屯英軍がエジプト戦線で慘敗を喫した場合に焦土戰術に出でんとするのを防止する爲めに採られた措置と見てゐる

政府緊急軍事措置

【邦人側ローレンソ・マルケス】野村、來栖大使以下米洲より引揚の邦人一行を乗せた交換船に到着した

【邦人側ローレンソ・マルケス】船グリップスホルム號は二十日午前十一時、ローレンソ、マルケスに入港、四時間の停船の後午後三時波止

交官交外

引揚邦人交換成る

英

●

米

英第二戰線の結成 不能を悟る

【エノスアイレス】

【七三】

ると今日聯合國は米國に戰爭指導を仰いでゐる形であるので米國が十分な兵力と資材を英國へ送り得るものと假定すればソ聯を崩壊の危機より救ふため今夏中に申譯的に歐洲大陸へ上陸作戦を断行するかも知れず、何れにせよ、なほ希望を繋がせるやうな回答をソ聯に發するであらう」

中立國スイスの觀測

チユーリツヒ [瑞士] 獨バーズラー
・ナハリヒテン紙廿四日のロンドン特電はドン盆地に於ける赤軍の敗退と第二戰線結成問題の關聯を論じて曰く

「ドン盆地の喪失特にドンバス、ヴォロネジ、ウオロシーロフグラード、ロストフ等重要工業中心地の失陥はウクライナの喪失と共に聯合國の支援に新しい複雑性を加へるに至つた、聯合國は今や武器のほかに食糧をもソ聯に送らなければならなくなつた、ソ聯の食糧問題が憂慮すべき状態にあることは最早疑ふ餘地がない、對ソ食糧供給は歸するところ船腹の問題といふことになり、これが聯合國の立場を決定する最大の要素となる、聯合國は西亞の防衛力を増強しなければならず、又インド洋洲にも供給しなければならぬに船舶の損失愈々甚しく昨週の聯合國船舶損失は開戦以來最大といはれ新造船よりも遙かに大きな噸數が海底の藻屑と化してゐる現状である、一方ソ聯の秘密主義はソ聯の現状を正しく把握することを困難ならしめて居り或るものはソ聯の現状はダンケルク撤退後の英國の状態と同じだと言ひ又チモシエニコ元帥は充分なる豫

中華人民共和國憲法

備兵力を持つて
コーカサスまで
と強辯してゐる
又エキスチエン
の報道によれば
チャーチル會談
果してドイツ
を開始し得るだ
現在尚ほ有して
を持続し得るか
といはれてゐる
する聯合國側の
スに於ては再び
性が種々論議さ
ス紙も「第二の
か」と題する論
取上げてゐるが
と現在の情勢を
八年にはソ聯抗
れたが今日のソ
後まで抗戦を繼
だから獨ソ單獨
と結論してゐる
と結論してゐる
後まで抗戦を繼
だから獨ソ單獨
と結論してゐる
▲第二戰線問題
▲第二戰線問題
スポン【七・三】
六萬がロンドン
場に集つて第二
に要求、氣勢を
日には折衷開會
に千五百名の其
よせ口々に「共
・ワーカーの發

英議員、第二戰線を強調

述べてゐるのは政
と警告、一致して
ある。よ
も、八日の社説で第二
めの前提條件とし
確保すること（一）
の船舶を十分用意
陸部隊は少くも敵
直に、ヨルバード、
供すること（一）
よつてエジプト、
にならぬこと（一）
割、英本土及び米國か
すること（一）敵
ること、の六條件を
に、敗失すればソ聯
が遅れるより遙か
招くであらうと主
題が急速に解決さ
れること、の六條件を
種の自重論と關聯
で失敗すればソ聯
にハンブルグそ
的に報道してゐる
在米英に第二戰線問題
りにハンドル等そ
する消息通の觀測
に作戦すべき、英
いへよう

第二戰線司令官で英米反目

援
援將政策の末

資
日ノ正ニシテ其國區卷

九】ロイターは、本年六月た米英共同資本にも設置され、リットルトン生産局長官代を夫々任用し、共同資源委員会に對し、供給する事務を発表される。

がある、船舶問題が刻下の重要な問題であるにも拘らず英下院は秘密裡に院議員が發言を封ぜられるなどは滅多にないことで今回の發言停止は一せない方針を探つてゐる、船舶問題に關しては海軍省にも責任がある、海軍省は船舶建造を怠つて來たのだ若し英國が敗戦を繰返すやうなことがあつたならば國民は海軍省を難詰して然るべきだ

夏休みを絶る應酬

リスボン【七・三】ロイターロンドン電によれば、英下院院内總務クリップスが廿三日の下院で議會は適當な時期をみて暑中休暇のため休會に入つてゐるとして述べるや、ベヴァン議員（労働黨）は突然起つて「政府の戰争方針について國民が不安動搖してゐる際暑中休暇をするとは何事であるか、政府は各所で示威運動が行はれ國民は仕事に手がつかずにある現状を知らないのか」とつめ寄つた、クリップス院内總務はこれに對する英國政府の義務である右は印度に混亂を齎らす以外のなにものでもない、現在英米重慶は力を合せて戰つてゐる、従つてインドの安全を保障することこそ米、重慶に左の如く應酬した事であるが、政府の計画については秘密會でも發表出来ないことがある、國家の死活如く印度民衆自身の義務であるので、さればこそ英米兩國共現下の員に打ち明けることは決して當を得たことではない

上院で發言停止騒ぎ

ストックホルム【七・三】ロンドン來電によると、ペッドフォード公は二十二日の上院でチャーチルの戰争指導方策及び米軍需工業の無能振りを悉く異つた見解を持つてゐる余は斯の事務相アメリーのクリップス案絶電によると、ペッドフォード公は二十二日の上院でチャーチルの戰争指導方策及び米軍需工業の無能振りを悉く異つた見解を持つてゐる余は斯の事務相アメリーのクリップス案絶電によれば、英國著名の工業家ベリーの衛中に陥る者である、労働黨の如き見解には贅意を表し難いそれは英國の對支持聲明は多大の注目を惹いてゐるが、右に關しロンドン・タイムズ紙はその社説において左の如く述べたものである、英國はこの際寧ろ對獨和平を計るべきである、英國はこの意思は毛頭ない」と爆弾的發言をしたため議場は騒然となり議長はの犠牲に供することは出來ない、英急存亡の秋に當つて我々は、印度

遂に同議員の發言停止を命じた、上院議員が發言を封ぜられるなどは滅多にないことで今回の發言停止は一九三一年以來始めてある

ドントンイー

クーリップスに泣き

リスボン【七・三】ロンドン來電によれば英インド事務相アメリーは廿日印提案を断乎固執するものである、尙書は廿六日CBS放送局を通じて英印交渉に失敗したクリップス國璽

撤退要求はクリップス案を無視するものであり且つ若し英國が讓歩して

國民會議派の要求を容れたとしたら

英國政府が戦後に印度人による自

治政府の樹立を許容する決意を有しない、ガンジー翁の要求は不可避的

に印度に混亂を齎らす以外のなにものでもない、現在英米重慶は力を

おいて印度の果すべき役割は大き

て重要なものであるが、もし戦後の

諸問題解決について前大戦以來の舊

方法を以て望むならば大西洋憲章は

完全に死文化するであらう、大西洋

の希望はなくなるのだ、下院における

アメリー声明は不可避の眞相を再

確認したにすぎない、我々は事態が

の展開を見るに至らば、もはや何等

その後から「戦費は貨幣を以て計算

することは出来ない、反権軸諸國は

國民會議派と歩調を一にして印度

政府側の意見として「政府は前大戦

で防衛問題を處理しなければならない

後の大戦悲劇的過失を繰返さざる様

といふ事である、全國的不服從運動

萬全を期してゐる」と述べたがすぐ

の懲りを告白した

アメリーの犠牲を要求、敗戦國英國

連行の爲の犠牲を要求、敗戦國英國

との最近の米國大統領ルーズベルトの言葉を引用して暗に國民に戦争

の希望はなくなるのだ、下院における

アメリー声明は不可避の眞相を再

確認したにすぎない、我々は事態が

の展開を見るに至らば、もはや何等

その後から「戦費は貨幣を以て計算

することは出来ない、反権軸諸國は

國民會議派と歩調を一にして印度

政府側の意見として「政府は前大戦

で防衛問題を處理しなければならない

後の大戦悲劇的過失を繰返さざる様

といふ事である、全國的不服從運動

萬全を期してゐる」と述べたがすぐ

の懲りを告白した

アメリーの犠牲を要求、敗戦國英國

との最近の米國大統領ルーズベルトの言葉を引用して暗に國民に戦争

の希望はなくなるのだ、下院における

アメリー声明は不可避の眞相を再

確認したにすぎない、我々は事態が

の展開を見るに至らば、もはや何等

その後から「戦費は貨幣を以て計算

することは出来ない、反権軸諸國は

國民會議派と歩調を一にして印度

政府側の意見として「政府は前大戦

で防衛問題を處理しなければならない

後の大戦悲劇的過失を繰返さざる様

といふ事である、全國的不服從運動

萬全を期してゐる」と述べたがすぐ

の懲りを告白した

アメリーの犠牲を要求、敗戦國英國

との最近の米國大統領ルーズベルトの言葉を引用して暗に國民に戦争

の希望はなくなるのだ、下院における

アメリー声明は不可避の眞相を再

確認したにすぎない、我々は事態が

の展開を見るに至らば、もはや何等

その後から「戦費は貨幣を以て計算

することは出来ない、反権軸諸國は

國民會議派と歩調を一にして印度

政府側の意見として「政府は前大戦

で防衛問題を處理しなければならない

後の大戦悲劇的過失を繰返さざる様

といふ事である、全國的不服從運動

萬全を期してゐる」と述べたがすぐ

の懲りを告白した

アメリーの犠牲を要求、敗戦國英國

との最近の米國大統領ルーズベルトの言葉を引用して暗に國民に戦争

の希望はなくなるのだ、下院における

アメリー声明は不可避の眞相を再

確認したにすぎない、我々は事態が

の展開を見るに至らば、もはや何等

その後から「戦費は貨幣を以て計算

することは出来ない、反権軸諸國は

國民會議派と歩調を一にして印度

政府側の意見として「政府は前大戦

で防衛問題を處理しなければならない

後の大戦悲劇的過失を繰返さざる様

といふ事である、全國的不服從運動

萬全を期してゐる」と述べたがすぐ

の懲りを告白した

アメリーの犠牲を要求、敗戦國英國

との最近の米國大統領ルーズベルトの言葉を引用して暗に國民に戦争

の希望はなくなるのだ、下院における

アメリー声明は不可避の眞相を再

確認したにすぎない、我々は事態が

の展開を見るに至らば、もはや何等

その後から「戦費は貨幣を以て計算

することは出来ない、反権軸諸國は

國民會議派と歩調を一にして印度

政府側の意見として「政府は前大戦

で防衛問題を處理しなければならない

後の大戦悲劇的過失を繰返さざる様

といふ事である、全國的不服從運動

萬全を期してゐる」と述べたがすぐ

の懲りを告白した

アメリーの犠牲を要求、敗戦國英國

との最近の米國大統領ルーズベルトの言葉を引用して暗に國民に戦争

の希望はなくなるのだ、下院における

アメリー声明は不可避の眞相を再

確認したにすぎない、我々は事態が

の展開を見るに至らば、もはや何等

その後から「戦費は貨幣を以て計算

することは出来ない、反権軸諸國は

國民會議派と歩調を一にして印度

政府側の意見として「政府は前大戦

で防衛問題を處理しなければならない

後の大戦悲劇的過失を繰返さざる様

といふ事である、全國的不服從運動

萬全を期してゐる」と述べたがすぐ

の懲りを告白した

アメリーの犠牲を要求、敗戦國英國

との最近の米國大統領ルーズベルトの言葉を引用して暗に國民に戦争

の希望はなくなるのだ、下院における

アメリー声明は不可避の眞相を再

確認したにすぎない、我々は事態が

の展開を見るに至らば、もはや何等

その後から「戦費は貨幣を以て計算

することは出来ない、反権軸諸國は

國民會議派と歩調を一にして印度

政府側の意見として「政府は前大戦

で防衛問題を處理しなければならない

後の大戦悲劇的過失を繰返さざる様

といふ事である、全國的不服從運動

萬全を期してゐる」と述べたがすぐ

の懲りを告白した

アメリーの犠牲を要求、敗戦國英國

との最近の米國大統領ルーズベルトの言葉を引用して暗に國民に戦争

の希望はなくなるのだ、下院における

アメリー声明は不可避の眞相を再

確認したにすぎない、我々は事態が

の展開を見るに至らば、もはや何等

その後から「戦費は貨幣を以て計算

することは出来ない、反権軸諸國は

國民會議派と歩調を一にして印度

政府側の意見として「政府は前大戦

で防衛問題を處理しなければならない

後の大戦悲劇的過失を繰返さざる様

といふ事である、全國的不服從運動

萬全を期してゐる」と述べたがすぐ

の懲りを告白した

アメリーの犠牲を要求、敗戦國英國

との最近の米國大統領ルーズベルトの言葉を引用して暗に國民に戦争

の希望はなくなるのだ、下院における

アメリー声明は不可避の眞相を再

確認したにすぎない、我々は事態が

の展開を見るに至らば、もはや何等

その後から「戦費は貨幣を以て計算

することは出来ない、反権軸諸國は

國民會議派と歩調を一にして印度

政府側の意見として「政府は前大戦

で防衛問題を處理しなければならない

後の大戦悲劇的過失を繰返さざる様

といふ事である、全國的不服從運動

萬全を期してゐる」と述べたがすぐ

の懲りを告白した

アメリーの犠牲を要求、敗戦國英國

との最近の米國大統領ルーズベルトの言葉を引用して暗に國民に戦争

の希望はなくなるのだ、下院における

アメリー声明は不可避の眞相を再

確認したにすぎない、我々は事態が

の展開を見るに至らば、もはや何等

その後から「戦費は貨幣を以て計算

することは出来ない、反権軸諸國は

國民會議派と歩調を一にして印度

政府側の意見として「政府は前大戦

で防衛問題を處理しなければならない

後の大戦悲劇的過失を繰返さざる様

といふ事である、全國的不服從運動

萬全を期してゐる」と述べたがすぐ

の懲りを告白した

アメリーの犠牲を要求、敗戦國英國

との最近の米國大統領ルーズベルトの言葉を引用して暗に國民に戦争

の希望はなくなるのだ、下院における

アメリー声明は不可避の眞相を再

確認したにすぎない、我々は事態が

の展開を見るに至らば、もはや何等

その後から「戦費は貨幣を以て計算

することは出来ない、反権軸諸國は

國民會議派と歩調を一にして印度

政府側の意見として「政府は前大戦

で防衛問題を處理しなければならない

後の大戦悲劇的過失を繰返さざる様

といふ事である、全國的不服從運動

萬全を期してゐる」と述べたがすぐ

の懲りを告白した

アメリーの犠牲を要求、敗戦國英國

との最近の米國大統領ルーズベルトの言葉を引用して暗に國民に戦争

の希望はなくなるのだ、下院における

アメリー声明は不可避の眞相を再

確認したにすぎない、我々は事態が

の展開を見るに至らば、もはや何等

その後から「戦費は貨幣を以て計算

することは出来ない、反権軸諸國は

國民會議派と歩調を一にして印度

政府側の意見として「政府は前大戦

で防衛問題を處理しなければならない

後の大戦悲劇的過失を繰返さざる様

といふ事である、全國的不服從運動

萬全を期してゐる」と述べたがすぐ

の懲りを告白した

アメリーの犠牲を要求、敗戦國英國

との最近の米國大統領ルーズベルトの言葉を引用して暗に國民に戦争

の希望はなくなるのだ、下院における

アメリー声明は不可避の眞相を再

確認したにすぎない、我々は事態が

の展開を見るに至らば、もはや何等

その後から「戦費は貨幣を以て計算

することは出来ない、反権軸諸國は

國民會議派と歩調を一にして印度

政府側の意見として「政府は前大戦

で防衛問題を處理しなければならない

後の大戦悲劇的過失を繰返さざる様

といふ事である、全國的不服從運動

萬全を期してゐる」と述べたがすぐ

の懲りを告白した

アメリーの犠牲を要求、敗戦國英國

との最近の米國大統領ルーズベルトの言葉を引用して暗に國民に戦争

の希望はなくなるのだ、下院における

アメリー声明は不可避の眞相を再

確認したにすぎない、我々は事態が

の展開を見るに至らば、もはや何等

その後から「戦費は貨幣を以て計算

することは出来ない、反権軸諸國は

國民會議派と歩調を一にして印度

政府側の意見として「政府は前大戦

で防衛問題を處理しなければならない

しない様要請する、諸君は第二戦線の事をとや角言ふのを止めて全力を挙げて政府を支持されたい」一方約六萬の群衆は廿六日ロンドンのトラファルガル廣場へ集つて大示威運動を行ひ労働黨員は交々起つて第二戦線即時開始を叫び氣勢をあげるが、一般大衆は「（一）聯合國は殆ど對ソ援助を實行してゐない（二）いかに失してしまつた事の二點を挙げて轟々たる非難の聲をあげてゐる、卅日ロンドン來電によればデーリー・

メーラ紙は社説において第二戦線即時結成の困難を示唆して輿論の要求に対する牽制を行つてゐる、即ち同軍の巧妙なる作戦はエールの首府ダービンを中心とする樞軸側情報を基づくは聯合國をして最大の危機に陥らしめるものであると説き英政府が對アイルランドとエールとの國境の嚴重監視を考慮中であるといはれるが、一方二十日にはロンドンのトラファルガル廣場において對ソ援助の示威運動が行はれ「ソ聯の危機は我等の危機である」との標語の下に英炭坑夫連盟裁ウイリアム・ローサーをはじめ共産黨客員ハリー・ボリット、自由黨代議士ウイルフレッド・ロバーツなどが第二戦線即時結成を叫んでおり第二戦線を繞つて英朝野は物情騒然たる情勢を現出するに至つてゐる。

皇軍の無敵ぶりを認む

リスボン【七・七】ロンドン來電によれば英當局と軍事、財政、經濟の諸問題協議のため去る二十五日ロンドンに到着した駐米ニュージーランド聯が當面してゐる現下の情勢につき

ソ聯大使議員に説明

リスボン【七・七】ロンドン來電によればマイスキーリー駐英ソ聯大使は卅日

☆財政經濟

相アンドリュース氏と協議を行つた

チユーリツヒ【七・三】英國側では獨逸勢増大によりエジプト並に西亞回教諸國のアラビア人による國家主義運動は最近俄然昂揚の一途を辿つてゐるが、カイロよりの情報によれば、モリソン特派員の報道によれば、モリソンの例に倣つて又も況アラビア勢力圈の内相は北アイルランド方面からの機密情報漏洩阻止のため英國内の郵便物檢閲制度を北アイルランド特別委員会に於ける前兆ではないかと見られ注目されてゐる

徵集令擴張

★勞動力

チユーリツヒ【七・三】北阿英軍の軍の巧妙なる作戦はエールの首府ダービンを中心とする樞軸側情報を基礎とするのではないかと見て目下北

チユーリツヒ【七・三】英國側では獨逸勢増大によりエジプト並に西亞回教諸國のアラビア人による國家主義運動は最近俄然昂揚の一途を辿つてゐるが、カイロよりの情報によれば、モリソンの例に倣つて又も況アラビア勢力圈の内相は北アイルランド方面からの機密情報漏洩阻止のため英國内の郵便物檢閲制度を北アイルランド特別委員会に於ける前兆ではないかと見られ注目されてゐる

右は来る十月より開始される英國の

右は来る十月より開始

へてゐる事實を目撃して一驚を喫し、本に協力するであらうと悲觀してゐる有様だ、アジア人は英國のみならず米國に對しても強い憎惡の念を持つてゐる「アジア人のアジア」といふ日本のスローガンはアジア民族全般に強い印象を與へてをり米英兩國の東亞における「植民地帝國」の再建はもはや望みのない夢だ、現狀維持といふ言葉はすでに古い、東亞には新しい世界が勃興しつつある」

皇軍の實力に國民驚倒

浅間丸船上にて【七・元】開戦以來軍の戰果が米國民に與へた精神的影響は想像以上のものがあり「眞珠灣ル陥落、インド洋作戰等その顯著な記憶せよ」(リメンバーバー)といふ語は對日敵愾心を煽る全國的な言葉となつてゐた、米國が日本軍の實力を餘りにも過少に評價した結果英米の聯合軍の無力に対する國民の受けた反動は深刻なもので、マレイ、ハワイ、ビルマ各地における悲報に對して負惜しみ的辯

況近人邦

邦人十萬に強制移住

淺間丸船上にて【七・元】開戦以來軍の戰果が米國民に與へた精神的影響は想像以上のものがあり「眞珠灣ル陥落、インド洋作戰等その顯著な記憶せよ」(リメンバーバー)といふ語は對日敵愾心を煽る全國的な言葉となつてゐた、米國が日本軍の實力を餘りにも過少に評價した結果英米の聯合軍の無力に対する國民の受けた反動は深刻なもので、マレイ、ハワイ、ビルマ各地における悲報に對して負惜しみ的辯

在米邦人の近況

浅間丸船上にて【七・元】開戦以來軍の戰果が米國民に與へた精神的影響は想像以上のものがあり「眞珠灣ル陥落、インド洋作戰等その顯著な記憶せよ」(リメンバーバー)といふ語は對日敵愾心を煽る全國的な言葉となつてゐた、米國が日本軍の實力を餘りにも過少に評價した結果英米の聯合軍の無力に対する國民の受けた反動は深刻なもので、マレイ、ハワイ、ビルマ各地における悲報に對して負惜しみ的辯

隊及び物資の對英輸送に當る可き大型飛行機生産促進のため資材調達管掌の一局を設く可きことを主張してゐる右決議案の主旨は「輸送問題と我々に勝敗の鍵を握へるものである」と云ふにあり、問題の對英輸送機なるものの中には飛行艇のみならず陸上機も含んでゐると云はれる、

決議案提出に當りリリー議員は「ヒツトラーは我々の供給路を斷ち切るに充分な潜水艦を續々作り出している我々は造船増大をもつてこれに對處すると共に新構想を以つてこれを補充しヒツトラーとの競争に打勝たねばならない」と述べて敗戦に次ぐ船腹不足に米國の苦惱が如何に深刻なるかを物語つてゐる。

☆ 對 外 關 係

フイリップス駐英公使に
リスボン【七・三】ロンドン來電によれば十九日夜ロンドンに到着した前駐伊米大使ウイリアム・フィリップスは公使の資格で駐英米大使館内に事務所を設け専ら英米共同作戦に關する連絡事務を擔當することになった。

米ソ通商協定延長

リスボン【七・三】ワシントン來電によればリトリヴィノフ駐米ソ聯大使は廿日午後國務長官ハルを訪問一九三七年締結の米ソ通商協定を明年まで延長するに意見の一一致を見右に關する文書を交換した。

米ソ通商協定延長

リスボン【七・三】ワシントン來電によれば近刊の米大衆週刊誌「ライフ」は「背中合せのソ聯と重慶」と題する一文

作戦は米海軍が指揮

リスボン【七・三】ワシントン來電によれば米海軍省は、廿九日東部カリブ海アリューシヤン等の水域における陸海協同作戦並にパナマ運河帯及び濠洲の陸海協同作戦は何れも米海軍の指揮下に行はれてゐる旨發表した。

軍指導部の無能を糾弾

リリー總參謀長に於ける戦略上の諸問題につき協議を行つたと云はれる。リリー總參謀長によれば近刊の米軍事専門誌「アーミー・ネーディ・レジスター」は東亞における米軍の相次ぐ敗戦の直接原因は軍指導部無能の結果であるとしてその責任を辛夷に糾撃してゐる。即ち「殆んど全部の米軍將校は部隊において自己の任務につき完全な知識を有するが、これは彼等は軍事命令を發するが、これは彼等はどうしてよいものやらさつぱり判らず、遂方に暮れてゐるせいで、現在リリー總參謀長によれば「兵士達は一生の大半を有名な將軍達の副官としてのんびりと過し實際の部隊勤務といへば何を考へてゐるか」などといつた問題を堂々と辯ずるのだが、それがまことに反し米國は東亞と西南太平洋における日本軍の連絡線を切断され、遂に破壊する事が出來ぬであらう」

武器貸與實施狀況

一通信ロンドン電によれば右旅行の目的は英印間に暫定條約を締結せしめ現在英國をはじめ聯合國側の戰爭

對獨攻勢を協議

リスボン【七・三】ワシントン來電によれば、米海軍長官ノックスは元駐

佛大使ウイリアム・ブリットが目下

ロンドンにて、英軍事首腦部と對獨義者間の反英運動を阻止せんとするものであると傳へられる。

▲ウイルキー語る リスボン【七・三】新攻勢につき協議中である旨發表した。

ロイター通信廿八日のワシントン電によれば前米大統領ウエンデル・ウ

イルキーは個人資格でインド、重慶

ソ聯、西亞を歴訪したいが、準備は

未完了だと語つた。

ベルリン【七・三】DNB通

信ジユネーヴ電によれば近

刊の米大衆週刊誌「ライフ」は「背

中合せのソ聯と重慶」と題する一文

を掲げ左の如く述べてゐる。

「米國は重慶の利益を考慮して日

本に強硬な通牒を發しその結果眞珠

港の攻撃を發端とする開戦となつた

が、この戦争は豫期に反しなんらの

利益をも重慶側に齎さなかつた、開

戦以来すでに七ヶ月の今日、重慶の

地位は從來よりも一層悪化してゐる

リリー總參謀長によれば近刊の米

軍事専門誌「アーミー・ネーディ・

レジスター」は東亞における米軍の

連絡將校に任命した、一方米政府は

エジプト政府當局に對し米軍に對し

ト遠征米軍司令官としてマックスウ

エル將軍が任命された、同將軍は米

高級將校三人を英西亞軍司令部との

連絡將校に任命した、一方米政府は

エジプト政府當局に對し米軍に對し

ト遠征米軍司令官としてマックスウ

エル將軍が任命された、同將軍は米

▲亞國外相聲明問題 アルゼンチン
外相はルイス・ギニアース氏が廿二日
の下院秘密會で汎米プロックとの絶
縁を斷言したとの報道は、國際的に重
大反響を喚びおこしたが、本社は右
に關する眞相聽取のため廿五日午前
六時半（アルゼンチン夏時時間廿四
日午後六時半）ブエノスアイレス同
盟支局に國際電話で聯絡、津田支局
長より事情を確かめることが出來た
以下はその一問一答である
本社、ギニアース外相の聲明問題は自
本でも多大の反響を呼んでゐるが、
眞相如何

そんなことを書くやうな新聞は取扱
れ」といふわけで内務大臣に移牒して發行停止を命じたのである、今まで
でもドイツ、イタリア新聞の發行停
止は何回もあつたが米國系新聞で發
行停止はアルゼンチン始まつて以來
のこととアルゼンチンの氣持が非常
によくわかると思ふ。
本社 ヘラルドの經營者は米国人か
津田 米國系統だ、ここには英字紙
が二つある、一つは英國のスタンダード
でヘラルドと激しい喧嘩をやつ
てゐる
本社 要するに汎米プロック離脱の臭ひがあ
ることは事實だ、然し米國新聞の報
道やこれを取次いだサンフランシス
コ放送、またこの報道に加へて外相
會見談までつち上げたヘラルドの
記事にはアルゼンチン當局も迷惑を
てゐるやうだ
本社 結局アルゼンチンの對米態度
はどうなつか
津田 ガイクトリヤ號事件や次々に
起る米國の壓迫に對する亞國の強硬
態度でも十分鏡へよう、ハル國務長
官が二十三日のラジオ演説で中立と
いふことは「馬鹿らしいことだ」自
殺的なことだ」と云つたのは明かに
アルゼンチンのことを指したもので
近く歸國する駐米アルゼンチン大使
フェリペ・エスピル氏の報告をまつて
て、兩國の關係は一段と緊迫を來す
のではないかといふ氣がする、アル
ゼンチンは石炭さへれば多少の不
便は忍んでも經濟的に獨立出來るの
ではないかといふ氣がする、アル
ゼンチンは石炭さへれば多少の不
便は忍んでも經濟的に獨立出來るの
でそのためコロンビアとの間に購入
契約を締結し、これが輸送のためコ

亞國船を没收

ロンビアにゐた亞國船に對し米國が直接間接に妨害を加へてゐる事實はアルゼンチン官邊をいやが上にも激昂させてゐる、いづれにせよアルゼンチンが極めて嚴正公平な中立態度をとつてゐるのに對し、米國は追手獨手から壓迫的態度に出てゐるので

れを引渡すことにした

卷之三

合まれてゐない、いづれにせよ本年の赤字はアルゼンチン初まつて以來未會有の巨額である。政府は赤字補填のため畜産及び菴產品の輸出に對し高率の課税を行はんとしてゐる。

鐵鋼消費割當

アエノスアイレス【七・三】アルゼンチンにおいては鐵不足が漸く顯著となつたため、二十三日遂に鐵及び鋼鐵に対する消費割當制が實施される。至つた、アルゼンチン藏相の聲明によれば金屬供給協定の嚴存にも拘らず米國が過去六ヶ月を通じて必要金屬をアルゼンチンに輸出しなかつたことに因がある。

液體燃料の輸出禁止

ブエノスアイレス【七・三】アルゼンチンの石油不足は最近愈々激化しこのため政府は液體燃料の生産及配給を總て農業省の管轄下におくこととなつたが、割當制は全國五百五十萬臺の自動車に適用される筈である。また獨特の液體燃料の配給と固形燃料の使用奨励のため特別委員會が設置され、政府は液體燃料の輸出は外國船への補給をも含めて一切禁止する旨の命令を發したと云はれる。

砂糖輸出禁止

ブエノスアイレス【七・三】アルゼンチン政府は追つて通告するまで砂糖の輸出を禁止する旨を發表した。

ゼン
外務
及政
る
横ら
の支
ソは
現在アルゼンチンの黃麻袋在荷は總
要
館は
が下
に
投票
流米
動
と解
たこと
に因が
ある。

本年上半期中の輸出入概況	
輸出	輸入
總額	八九一
内米國	三〇〇
英國	二九四
	一一六
なほアルゼンチンは稼ねてより南北 両アメリカの海上運輸の危機を豫想 してエーエーデン、スペイン、ボルガ ル、スイス等中立國からの物貿賃付 けに努力して來たがこれは本年上半 期の貿易に端的に現れ等諸國か らの輸入は一九四一年上半期僅に四 百萬ペソだったものが本年上半期は 千三百萬ペソと三倍に増加してゐる 但スペインからの輸入のみは船底不 足、米弗による支拂を中心にして通 商協定の選用が巧く行なつた事等 により前年同期より半減したが、現 在訪亞中のスペイン貿易使節團とア ルゼンチン政府との間にバーター協 定締結に關し折衝が行はれてゐる からこれにより兩國の貿易上の艱帶 は今後はより強化されるであらう、 また来る八月調印をみるとこととなつ てゐるこの西、亞通商協定によれば アルゼンチンは數量百萬トン價額大	六九一
	二四八

本年上半期中の輸出入概況

中立態度再開明

チリーにおける主要産業、特に電発事業及び
鐵道は殆んど完全に英米資本の手中
にあるが、最近米國が英國利權を奪
取し、これに代つて米國勢力を南米
に植附けんとする野望が露骨にあら
はれてゐるため、外國資本排除運動
が一層強化され始めた、右に關しち
リーチ統領は「ワシントン政府は最
近チリーの國民經濟に益々利權を擴
大せんと試みてゐる」と明言してゐ
るが、結局チリーとしては自國の鐵
道及電氣事業が外國資本によつて支

農産物輸出減少

配されることを忍び得ないものとみられてゐる、なほ右情報の對應策としてチリー大統領は凡ゆる公共事業殊に輸送事業を自國の手で統制する國家機關を設立する提案を行つた

朝のアルゼンチン貿易を概観すれば、貿易總額は減少し、輸入價格は著しく騰貴をみてゐることが注目される。本年上半期のアルゼンチン輸出入額は次の通り（單位百萬ペソ）

轉出
總額 八九一 六九一
內米國 三〇〇 二四八
英國 二九四 一一六
なほアルゼンチンは豫ねてより南北
兩アメリカの海上連絡の危機を豫想
してスエーデン、スペイン、ポルガ
ル、スイス等中立國からの物貨貿付
けに努力して來たがこれは本年上半
期の貿易に端的に現れこれ等諸國か
らの輸入は一九四一年上半期僅に四
百萬ペソだつたものが本年上半年は
千三百萬ペソと三倍に増加してゐる
但スペインからの輸入のみは船腹不
足、米弗による支拂を中心にして通
べた要旨次の通り
余はチリ共和国の元首として國家
の外交方針を決定すべき最高権を有
する、而して余はこれを決定するに
當つて常にチリ共和国の利害關係
を中心として考慮してゐるのである
如何なる國に協力するのが最も效果
的であるかは場合々々の事情を斟酌
して政府のみが決定すべき事柄であ
る、唯余は我國が米洲の一國として
の中立態度につき言明、政府の責任
において最善の方策を遂行する旨述
べた要旨次の通り

米國輸出入銀行チリー鐵道に借款供與

英文貿易年鑑

一九四二年版

人絹年鑑

卷之三

A5判上製八〇〇頁
定價五圓送四五

大東亞寫眞年報

A4判上製二五〇頁

閩公谷比目·町廳·京東

〇〇八五三京東替振
社信通盟同團社人洗

在訪亞中のスペイン貿易使節團とアルゼンチン政府との間にバーテー協定締結に關し折衝が行なはれてゐるからこれにより兩國の貿易上の鞏帶は今後はより強化されるであらう、また來る八月調印をみるとことくなつてゐるこの西、亞通商協定によればアルゼンチンは數量百萬トン價額70

英米資本驅逐を考慮

輯特時戰盟同

錢十二價定判 6 B } 各
錢四料送頁四十六 }

刊行の辭

本『戦時特輯』刊行の意圖は、大東亜戦争並に大東亜共榮圈建設を戦ひつあるこの曠古の世局に即應して、國民の戦時認識を徹底せしめ、高度國防國家建設に照應するところの啓發、指導、宣傳的文化的機能を迅速、的確、廣汎に果すことにある。すなはち、今や世界史的一大轉換期に際會して、急テンポに繼起する歴史的諸事象、諸問題の所在を追究し、それら諸問題の世界新秩序建設過程に於ける本質的な意義、乃至はその基本的性格を、世界史的志向の根底のうへに如何に正しく認識・把握すべきか——これを編纂の根本的據點として、國內外を問はず思想、軍事、政治、經濟、文化、生活その他全領域に亘つて國民須知の課題に明確な解説を與へてゆくことを目的とするものである。

従つて内容についての配慮は、質的に高度を持し、敍述は平明流麗、一讀して問題の核心を的確に把握し得るやう飽くまで讀者に對し懇切なる旨とする。また今日の繁忙な讀者の欲求は、短時間の中に特定の問題に對する正確なる概念を得ることにあり、一般的教養として、また切實には自己の中に持ちこむべき實踐的知識として攝取すべき問題は實に多岐多様かつ廣汎に亘つてゐるに鑑み本特輯の量的規準も最も適當とおもはれるB6判六十四頁建におかれ。而して讀者はして親しみ易きものたらしめ、一冊を讀むものは、他の數冊、數十冊をも併讀せざるを得ざる如き二十七世紀の據るべき指標たらしめるにある。

最 新 刊

日本的世界觀

寶祚：八絃爲字

中屋 健一
〔第二輯〕

ンの政治・經濟・產業・文化・民族・言語等に亘り正確なる紹介と批判を加へ、以て我的の彼に對する態度の在り方を示した。

目次 『東洋の眞珠』／フイリッピン：フイリッピン人の性格：ケソン政治の内幕：獨立問題とその眞相：對米依存の產業：フイリッピン政府の經濟政策：壓倒的な華僑の商業的勢力：日比關係とその將來……大東亜戰とフイリッピン

木村昇「第三輯」

の機構・機能を具さに説述し、戦争と國民食糧の相互關係を明かにし、戰時下國民の食糧問題知識をひろめると共に、我等の覺悟決意を強く要請する。目次
1. 食糧問題は戦争の一つの形態……專賣制へ！ 前進する食糧政策・食糧管理法、三つの目的・食糧營團の組織と性格……世紀の苦難を強く踏み越えよ

佐藤喜一郎
〔第四輯〕

目次　日本軍独自の強襲作戦：列國は如何に訓練したか：歐洲戰線での成功と失敗

國際経済週報

八月一日號

八月八日號

☆「同盟」の世界通信網に基く激刺たる國際情報！
☆「同盟旬報」姉妹週刊誌（大正九年一月創刊）

△時評＝大東亜戦争の將來

△論叢＝獨ソ民族戦・日華幣制借款・行政簡素化・統制會の育成

支那經濟現地報告（下）

獨ソ戰局の展望

米洲第二戰線の胎動

佛印貿易の推移

米英の内幕を解く（十九）

大東亜建設審議會の答申全貌

統制會の第二次指定

機械工業の基礎知識（二）

ソ聯國民の戰時生活（七）

支那經濟現地報告（上）

戰時食糧經濟學（食肉の卷）

米英の内幕を解く（十八）

世界大戰とイベリア半島

ソ聯國民の戰時生活（六）

イギリスの船舶喪失激増

ウクライナ農工業の重要性

比島農村調査報告（三）

食糧營團の運營方針

機械工業の基礎知識（一）

戰時食糧經濟學（牛乳と乳製品）

一部三〇錢（送一錢）一年一四圓五〇錢（送共）

毎週土曜日發行

B5判約八〇頁

昭和十七年版

同盟通信社編纂

A5判上製八〇〇頁
價三・〇〇送・四五

同盟事年鑑

☆轉換世界史の活記録！ ☆決戦日本の國勢標識！

對英米決戦の火蓋は切られた。今こそ一億熱火となつて總進軍の秋、皇國の隆替は實に我綜合國力の發揮如何にかかる。この時に當り世界維新的陣頭に巨歩を進むる祖國日本の總力を科學的に把握するの要益々大である。本書はこの要求に答ふべく「同盟」の世界大通信網と完備せる調査機構を總動員して成る一大綜合年鑑である。新らしき歴史を創造する基礎資料たると共に家庭必備の日常辭典としても敢へて學校、圖書館、會社、事務所は勿論全國民の必備を薦む。

☆大東亜戰の必然を物語る國民系譜！

同時事年表

昭和十七年版
九寸横五寸三八頁折本
近日發賣・定價三十錢

同盟事年鑑（昭和十七年版）購讀者（但し所定の引換カード送付の方）及び同盟旬報を今年極で豫約される方（採用紙通信欄に年表入用と記入のこと）に贈呈します

同盟通信社

法人團

東京市・谷比日・町蘭・京東
番〇〇八五三京東替振

整腸と消化

ビオフルミン

製造發賣元 株式會社 神戸衛生實驗所

一手販賣元 株式會社 武田長兵衛商店

資本金參億圓

社長 高島菊次郎

王子製紙株式會社



本社 東京市王子區王子町
營業所 東京市麹町區有樂町

昭和十二年七月廿三日第三種郵便物認可

發行所 東京市麹町區日比谷公園

此處同盟通信社
電話代號番號總(03)二二一七〇〇
板橋町金口座東京三五八〇〇

品賣發田武

高單位

ビタミンB₁劑

強力メタボリン錠

V・B₁含有量 一錠中〇・五igram ★ 一〇〇錠 三〇〇錠

ビタミンB₁ 結核時に於けるビタミンB₁の給與は個體組織の酸化不全を調整し、促進の大量給與せる赤血球沈降速度を遅延せしめ、發熱、盜汗、分泌等に與る植物神經の興奮を鎮静し、全身の疲労を恢復して生体の治癒力を増進す

其他 食慾不振、胃腸無力症、疲労の恢復、脚氣等にも

結核・身體の栄養たる脂肪、蛋白質を次々に消費せしむる消耗性疾患…とビタミンB₁缺乏との關係は最近頗に注目せられ、結核性疾患がビタミンB₁缺乏素地の上に好發することは諸大家の認むるところであり、肺結核患者が脚氣又はビタミンB₁缺乏症を併發し、更に病状が悪化することは、島薦博士又はハツセル氏が報告せる處なり。

結核とビタミンB₁